

愛媛大学大学院理工学研究科

学生の確保の見通し等を記載した書類 参考資料 目次

- 資料 1 理工学研究科博士前期課程の移行前の各専攻の過去 5 年間の入学志願者状況等
- 資料 2 理工学研究科博士前期課程の移行前の各専攻の過去 5 年間の入学者の状況
- 資料 3 理工学研究科博士後期課程の移行前の各専攻の過去 5 年間の入学志願者状況等
- 資料 4 理工学研究科博士後期課程の移行前の各専攻の過去 5 年間の入学者の状況
- 資料 5 理学部・工学部 3 年生へのアンケート内容及びアンケート結果
- 資料 6 社会共創学部 3 年生へのアンケート内容及びアンケート結果
- 資料 7 「船舶性能入門」受講生へのアンケート内容及びアンケート結果
- 資料 8 理工学研究科博士前期課程 1 年生へのアンケート内容及びアンケート結果
- 資料 9 企業等へのアンケート内容及びアンケート結果
- 資料 10 理工学研究科修了後（5 年目）追跡調査
- 資料 11 愛媛県からの要望書

資料1 理工学研究科博士前期課程の移行前の各専攻の過去5年間の入学志願状況等

研究科	専攻	コース	入学定員	平成29年度						平成30年度					
				志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数	定員超過率	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数	定員超過率
理工学研究科	生産環境工学	機械工学	31	52	1.68	51	49	47	1.52	35	1.13	34	33	33	1.06
		環境建設工学	31	38	1.23	37	36	34	1.10	39	1.26	38	38	36	1.16
	物質生命工学	機能材料工学	29	33	1.14	33	32	32	1.10	38	1.31	38	34	34	1.17
		応用化学	32	47	1.47	47	44	42	1.31	51	1.59	51	46	45	1.41
	電子情報工学	電気電子工学	28	41	1.46	40	37	31	1.11	29	1.04	29	27	26	0.93
		情報工学	24	24	1.00	24	24	22	0.92	33	1.38	32	26	25	1.04
		ICTスペシャリスト育成	7	3	0.43	3	3	3	0.43	2	0.29	2	2	2	0.29
	数理物質科学	数理科学	14	14	1.00	14	11	9	0.64	15	1.07	15	14	14	1.00
		物理科学	14	25	1.79	25	16	12	0.86	17	1.21	15	11	11	0.79
		地球進化学	12	13	1.08	13	11	11	0.92	22	1.83	22	17	15	1.25
	環境機能科学	分子科学	16	22	1.38	22	20	19	1.19	25	1.56	24	20	19	1.19
		生物環境科学	12	15	1.25	15	14	12	1.00	10	0.83	10	9	9	0.75
		アジア防災学特別コース*若干人	1	1		1	1	1		1		1	0	0	
	計			250	328	1.31	325	298	275	1.10	317	1.27	311	277	269

\*アジア防災学特別コースの入学定員は内数であり、募集人員を示す

研究科	専攻	コース	入学定員	平成31年度(令和元年度)						令和2年度					
				志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数	定員超過率	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数	定員超過率
理工学研究科	生産環境工学	機械工学	31	85	2.74	83	60	59	1.9	67	2.16	66	55	54	1.74
		環境建設工学	31	32	1.03	32	31	28	0.90	30	0.97	28	27	25	0.81
	物質生命工学	機能材料工学	29	33	1.14	33	32	30	1.03	36	1.24	35	27	26	0.90
		応用化学	32	54	1.69	53	51	50	1.56	46	1.44	46	42	41	1.28
	電子情報工学	電気電子工学	28	37	1.32	37	34	33	1.18	53	1.89	52	46	42	1.50
		情報工学	24	33	1.38	31	25	23	0.96	37	1.54	35	26	24	1.00
		ICTスペシャリスト育成	7	5	0.71	5	5	3	0.43	4	0.57	4	7	4	0.57
	数理物質科学	数理科学	14	15	1.07	14	14	13	0.93	7	0.50	6	6	5	0.36
		物理科学	14	16	1.14	16	12	9	0.64	14	1.00	14	10	9	0.64
		地球進化学	12	19	1.58	19	17	15	1.25	10	0.83	10	9	8	0.67
	環境機能科学	分子科学	16	25	1.56	24	19	16	1.00	28	1.75	27	21	19	1.19
		生物環境科学	12	15	1.25	15	15	13	1.08	13	1.08	11	10	9	0.75
		アジア防災学特別コース*若干人	3	3		3	3	3		1		1	1	1	
	計			250	372	1.49	365	318	295	1.18	346	1.38	335	287	267

\*アジア防災学特別コースの入学定員は内数であり、募集人員を示す

研究科	専攻	コース	入学定員	令和3年度						5年間平均					
				志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数	定員超過率	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数	定員超過率
理工学研究科	生産環境工学	機械工学	31	47	1.52	47	42	41	1.32	57	1.84	56	48	47	1.52
		環境建設工学	31	35	1.13	33	33	31	1.00	35	1.13	34	33	31	1.00
	物質生命工学	機能材料工学	29	33	1.14	33	33	33	1.14	35	1.21	34	32	31	1.07
		応用化学	32	43	1.34	41	40	37	1.16	48	1.50	48	45	43	1.34
	電子情報工学	電気電子工学	28	47	1.68	46	40	38	1.36	41	1.46	41	37	34	1.21
		情報工学	24	32	1.33	29	27	21	0.88	32	1.33	30	26	23	0.96
		ICTスペシャリスト育成	7	2	0.29	2	2	1	0.14	3	0.43	3	4	3	0.43
	数理物質科学	数理科学	14	19	1.36	19	18	12	0.86	14	1.00	14	13	11	0.79
		物理科学	14	20	1.43	17	12	9	0.64	18	1.29	17	12	10	0.71
		地球進化学	12	17	1.42	17	12	12	1.00	16	1.33	16	13	12	1.00
	環境機能科学	分子科学	16	16	1.00	16	13	13	0.81	23	1.44	23	19	17	1.06
		生物環境科学	12	14	1.17	13	13	13	1.08	13	1.08	13	12	11	0.92
		アジア防災学特別コース*若干人	3	3		3	2	1		2		2	1	1	
	計			250	328	1.31	316	287	262	1.05	338	1.35	330	293	274

\*アジア防災学特別コースの入学定員は内数であり、募集人員を示す

※原則として単位未満で四捨五入のため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

資料2 理工学研究科博士前期課程の移行前の各専攻の過去5年間の入学者の状況

研究科	専攻	コース	平成29年度									平成30年度									平成31年度(令和元年度)								
			入学者			内部進学者			外部入学者			入学者			内部進学者			外部入学者			入学者			内部進学者			外部入学者		
			うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人	
理工学研究科	生産環境工学	機械工学	47	1	0	45	0	0	2	1	0	33	0	0	33	0	0	0	0	0	59	2	0	56	0	0	3	2	0
		環境建設工学	34	5	0	29	0	0	5	5	0	36	3	2	30	0	0	6	3	2	28	3	0	24	0	0	4	3	0
	物質生命工学	機能材料工学	32	1	0	30	0	0	2	1	0	34	0	0	34	0	0	0	0	0	30	0	0	30	0	0	0	0	0
		応用化学	42	3	0	42	3	0	0	0	0	45	1	0	43	0	0	2	1	0	50	0	0	50	0	0	0	0	0
	電子情報工学	電気電子工学	31	1	0	31	1	0	0	0	0	26	0	0	26	0	0	0	0	0	33	1	0	32	1	0	1	0	0
		情報工学	22	1	0	20	0	0	2	1	0	25	1	0	24	0	0	1	1	0	23	2	0	22	1	0	1	1	0
	数理物質科学	ICTスペシャリスト育成	3	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0
		数理学	9	0	0	9	0	0	0	0	0	14	0	0	14	0	0	0	0	0	13	0	0	12	0	0	1	0	0
		物理科学	12	0	0	12	0	0	0	0	0	11	1	0	11	1	0	0	0	0	9	0	0	8	0	0	1	0	0
	環境機能科学	地球進化学	11	2	0	9	0	0	2	2	0	15	2	0	13	0	0	2	2	0	15	1	1	12	0	0	3	1	1
		分子科学	19	0	0	19	0	0	0	0	0	19	0	0	18	0	0	1	0	0	16	0	0	16	0	0	0	0	0
		生物環境科学	12	1	0	10	0	0	2	1	0	9	1	0	6	0	0	3	1	0	13	0	0	12	0	0	1	0	0
		アジア防災学特別コース	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	3	3	0
	計	275	16	0	259	4	0	16	12	0	269	9	2	254	1	0	15	8	2	295	12	1	277	2	0	18	10	1	

研究科	専攻	コース	令和2年度									令和3年度									5年平均								
			入学者			内部進学者			外部入学者			入学者			内部進学者			外部入学者			入学者			内部進学者			外部入学者		
			うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人	
理工学研究科	生産環境工学	機械工学	54	3	0	50	0	0	4	3	0	41	0	0	41	0	0	0	0	0	47	1	0	45	0	0	2	1	0
		環境建設工学	25	2	0	23	0	0	2	2	0	31	4	0	27	0	0	4	4	0	31	3	0	27	0	0	4	3	0
	物質生命工学	機能材料工学	26	0	0	26	0	0	0	0	0	33	0	0	33	0	0	0	0	0	31	0	0	31	0	0	0	0	0
		応用化学	41	0	0	41	0	0	0	0	0	37	0	0	36	0	0	1	0	0	43	1	0	42	1	0	1	0	0
	電子情報工学	電気電子工学	42	0	0	42	0	0	0	0	0	38	0	0	38	0	0	0	0	0	34	0	0	34	0	0	0	0	0
		情報工学	24	1	0	23	0	0	1	1	0	21	2	0	19	0	0	2	2	0	23	1	0	22	0	0	1	1	0
		ICTスペシャリスト育成	4	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	3	0	0	2	0	0	0	0	0
	数理物質科学	数理学	5	0	0	5	0	0	0	0	0	12	1	0	9	0	0	3	1	0	11	0	0	10	0	0	1	0	0
		物理科学	9	0	0	9	0	0	0	0	0	9	0	0	7	0	0	2	0	0	10	0	0	9	0	0	1	0	0
		地球進化学	8	2	0	6	0	0	2	2	0	12	1	0	11	0	0	1	1	0	12	2	0	10	0	0	2	2	0
	環境機能科学	分子科学	19	2	0	19	2	0	0	0	0	13	0	0	13	0	0	0	0	0	17	0	0	17	0	0	0	0	0
		生物環境科学	9	1	0	8	0	0	1	1	0	13	1	0	11	1	0	2	0	0	11	1	0	9	0	0	2	1	0
		アジア防災学特別コース	1	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0
	計	267	12	0	256	2	0	11	10	0	262	10	1	245	1	0	17	9	1	274	12	1	258	2	0	15	10	1	

※原則として単位未満で四捨五入のため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

資料3 理工学研究科博士後期課程の移行前の各専攻の過去5年間の入学志願状況等

研究科	専攻	入学定員	平成29年度						平成30年度					
			志願者	志願倍率	受験者	合格者	入学者	定員超過率	志願者	志願倍率	受験者	合格者	入学者	定員超過率
理工学研究科	生産環境工学	6	12	2.00	12	11	5	0.83	13	2.17	12	12	8	1.33
	物質生命工学	5	8	1.60	8	8	6	1.20	2	0.40	2	2	2	0.40
	電子情報工学	4	3	0.75	3	3	1	0.25	2	0.50	2	2	2	0.50
	数理物質科学	4	2	0.50	2	2	2	0.50	1	0.25	1	1	1	0.25
	環境機能科学	4	1	0.25	1	1	1	0.25	2	0.50	2	2	2	0.50
	アジア防災学特別コース	*2	3		3	3	2		0		0	0	0	
	先端科学特別コース	*10	0		0	0	0		4		4	4	4	
計	23	29	1.26	29	28	17	0.74	24	1.04	23	23	19	0.83	

\*アジア防災学特別コース及び先端科学特別コースの入学定員は内数であり、募集人員を示す

研究科	専攻	入学定員	平成31年度(令和元年度)						令和2年度					
			志願者	志願倍率	受験者	合格者	入学者	定員超過率	志願者	志願倍率	受験者	合格者	入学者	定員超過率
理工学研究科	生産環境工学	6	4	0.67	2	2	1	0.17	7	1.17	5	5	4	0.67
	物質生命工学	5	3	0.60	3	3	2	0.40	1	0.20	1	1	1	0.20
	電子情報工学	4	3	0.75	3	3	3	0.75	2	0.50	2	2	2	0.50
	数理物質科学	4	3	0.75	3	3	2	0.50	2	0.50	2	2	1	0.25
	環境機能科学	4	4	1.00	4	4	4	1.00	3	0.75	3	3	3	0.75
	アジア防災学特別コース	*2	0		0	0	0		1		1	1	1	
	先端科学特別コース	*10	3		2	2	2		6		6	6	6	
計	23	20	0.87	17	17	14	0.61	22	0.96	20	20	18	0.78	

\*アジア防災学特別コース及び先端科学特別コースの入学定員は内数であり、募集人員を示す

研究科	専攻	入学定員	令和3年度						5年平均					
			志願者	志願倍率	受験者	合格者	入学者	定員超過率	志願者	志願倍率	受験者	合格者	入学者	定員超過率
理工学研究科	生産環境工学	6	5	0.83	5	4	4	0.67	8	1.33	7	7	4	0.67
	物質生命工学	5	2	0.40	2	2	2	0.40	3	0.60	3	3	3	0.60
	電子情報工学	4	0	0.00	0	0	0	0.00	2	0.50	2	2	2	0.50
	数理物質科学	4	4	1.00	4	4	4	1.00	2	0.50	2	2	2	0.50
	環境機能科学	4	0	0.00	0	0	0	0.00	2	0.50	2	2	2	0.50
	アジア防災学特別コース	*2	3		3	3	2		1		1	1	1	
	先端科学特別コース	*10	8		8	8	8		4		4	4	4	
計	23	22	0.96	22	21	20	0.87	23	1.00	22	22	18	0.78	

\*アジア防災学特別コース及び先端科学特別コースの入学定員は内数であり、募集人員を示す

※原則として単位未満で四捨五入のため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

資料4 理工学研究科博士後期課程の移行前の各専攻の過去5年間の入学者の状況

研究科	専攻	平成29年度									平成30年度									平成31年度(令和元年度)								
		入学者			内部進学者			外部入学者			入学者			内部進学者			外部入学者			入学者			内部進学者			外部入学者		
		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人	
理工学研究科	生産環境工学	5	4	0	2	1	0	3	3	0	8	5	3	2	2	0	6	3	3	1	0	1	0	0	0	1	0	1
	物質生命工学	6	1	0	3	0	0	3	1	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	1
	電子情報工学	1	0	1	0	0	0	1	0	1	2	0	1	1	0	0	1	0	1	3	1	0	3	1	0	0	0	0
	数理物質科学	2	1	0	1	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0
	環境機能科学	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	4	1	0	4	1	0	0	0	0
	アジア防災学特別コース	2	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	先端科学特別コース	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	2	0	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0	2	2	0
計	17	8	1	7	1	0	10	7	1	19	8	4	10	3	0	9	5	4	14	4	2	9	2	0	5	2	2	

研究科	専攻	令和2年度									令和3年度									5年平均								
		入学者			内部進学者			外部入学者			入学者			内部進学者			外部入学者			入学者			内部進学者			外部入学者		
		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人		うち外国人留学生	うち社会人	
理工学研究科	生産環境工学	4	3	1	2	1	1	2	2	0	4	4	0	4	0	0	0	0	0	4	3	1	2	1	0	2	2	1
	物質生命工学	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	1	3	0	0	2	0	0	1	0	0
	電子情報工学	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0
	数理物質科学	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4	2	0	4	2	0	0	0	0	2	1	0	2	1	0	0	0	0
	環境機能科学	3	0	1	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0
	アジア防災学特別コース	1	1	0	1	1	0	0	0	0	2	2	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0
	先端科学特別コース	6	2	0	4	0	0	2	2	0	8	4	1	3	0	0	5	4	1	4	2	0	2	0	0	2	2	0
計	18	6	2	12	2	1	6	4	1	20	12	2	13	7	0	7	5	2	18	8	2	10	3	0	7	5	2	

※原則として単位未満で四捨五入のため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

2022年1月学部3回生対象

### 新しい大学院理工学研究科（博士前期課程）に関するアンケート

愛媛大学では、令和5（2023）年度に大学院理工学研究科の改組を検討しています。ウィズコロナ・ポストコロナと呼ぶこととなる新たな時代において、特定の専門性、過去の経験や固定観念に支配されることなく、自らの学識と俯瞰的視野に基づいて、複眼的な課題解決力を有する人材を育成します。

新しい本学理工学研究科（博士前期課程）に関する下記のアンケートにご協力をお願いします。

※回答内容は理工学研究科改組のための統計資料としてのみ使用し、個人を特定することはありません。

愛媛大学大学院理工学研究科長

**Q1. 本学理工学研究科博士前期課程（いわゆる修士課程）は入学者の9割以上が本学理学部・工学部からの進学者です。より高度な教育を受けて大学院を修了した先輩たちは、希望の就職先で大いに活躍しています。あなたは本学理工学研究科博士前期課程に進学したいと思いますか。**

1. 進学したいと思う
2. ある程度進学したいと思う
3. あまり進学したいと思わない
4. 進学したいと思わない

**Q2. 新しい本学理工学研究科のカリキュラムでは、専攻する分野の科目の他に自分の研究や興味に関連するほかの分野の科目も履修することができるように計画しています。本学理工学研究科に進学した場合、自分の専攻する専門分野の他にそれと異なる分野についても学修したいと思いますか。**

1. 学修したい
2. ある程度学修したい
3. あまり学修したくない
4. 学修したくない

**Q3. 新しい本学理工学研究科のカリキュラムでは、博士前期課程の学生が共通に必要とす**

る汎用的な基盤能力を養成するために、「研究倫理特論」「科学・技術英語」「アカデミックプレゼンテーション」を共通科目で学修することを計画しています。これらの科目やこの計画にどの程度魅力を感じますか。

1. とても魅力を感じる
2. ある程度魅力を感じる
3. あまり魅力を感じない
4. 全く魅力を感じない

# 理工学研究科 改組について

## 博士前期課程

現行 5専攻13コース 入学定員250名

専攻/コース	定員
<b>生産環境工学専攻</b>	
機械工学	62
環境建設工学	
<b>物質生命工学専攻</b>	
機能材料工学	61
応用化学	
<b>電子情報工学専攻</b>	
電気電子工学	59
情報工学	
ICTスペシャリスト育成	
<b>数理物質科学専攻</b>	
数理学	40
物理学	
地球進化学	
<b>環境機能科学専攻</b>	
分子科学	28
生物環境科学	
<b>アジア防災学特別コース</b>	内数 [2]

改組後 1専攻4教育基盤プログラム 入学定員250名

専攻   教育基盤プログラム	分野	定員
<b>産業基盤</b>	機械工学	250
	機能材料工学 応用化学	
<b>社会基盤</b>	環境建設工学	250
	電気電子工学 応用情報工学	
<b>数理情報</b>	コンピュータ科学 数理学	250
<b>自然科学</b>	物理学 地球科学 化学 生物学	
<b>アジア防災学特別プログラム</b>		250
<b>地域エンジニア養成プログラム</b>		

## 博士後期課程

現行 5専攻11講座  
2特別コース 入学定員23名

専攻/講座	定員
<b>生産環境工学専攻</b>	
機械工学	6
環境建設工学	
<b>物質生命工学専攻</b>	
機能材料工学	5
応用化学	
<b>電子情報工学専攻</b>	
電気電子工学	4
情報工学	
<b>数理物質科学専攻</b>	
数理学	4
物理学	
地球進化学	
<b>環境機能科学専攻</b>	
分子科学	4
生物環境科学	
<b>アジア防災学特別コース</b>	若干名
<b>先端科学特別コース</b>	若干名

改組後 1専攻 入学定員23名

専攻	定員
<b>理工学専攻</b>	23
<b>アジア防災学特別プログラム</b>	

# 理工学研究科

## 博士前期課程・博士後期課程が変わります

(2023年4月開設に向けて設置構想中)

**Point 1** 博士前期課程を1専攻4教育プログラムに、博士後期課程を1専攻に再編成した柔軟な教育カリキュラムと柔軟な教育研究体制のもとで高度理工系人材を目指して学修できます！

**Point 2** 専攻共通科目や教育基盤プログラム共通科目において、自分の志向する学修を進めていくことで、社会に貢献できる俯瞰的な視野・柔軟な適応力が培われます！

**Point 3** 複数分野教員による柔軟な研究指導体制により、俯瞰的な視野・柔軟な適応力が培われます！

本プログラムの概要等は予定であり、今後変更になる場合があります。

## 愛媛大学大学院理工学研究科

◆理学系  
〒790-8577 愛媛県松山市文京町2番5号  
電話 (089) 927-9541 FAX (089) 927-9550

◆工学系  
〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番  
電話 (089) 927-9676 FAX (089) 927-9679



### 交通アクセス

- ◇市内電車  
①②番(環状線)  
赤十字病院前下車北へ  
徒歩2~5分
- ◇市内バス  
都心循環東西線  
愛媛大学前下車

- ・松山空港から 学生確保(資料)-8- 4km
- ・JR松山駅から 4km
- ・松山市駅から 3km
- ・松山観光港から 12km



# 1専攻制で広がる可能性！！

愛媛大で、地域社会・国際的な舞台上で活躍できる  
高度理工系人材をめざそう

愛媛大は、柔軟で多様な教育研究環境のもと、  
高度な専門知識とトランスファラブル・スキルを  
身に付けた高度理工系人材を育成します

**【2023年4月開設に向けて設置構想中】**

※定員数は今後変更になる場合があります。

## 学士課程

学士課程		定員
工学部 工学科	機械工学コース (70名)	500
	知能システム学コース (20名)	
	電気電子工学コース (80名)	
	コンピュータ科学コース (40名)	
	応用情報工学コース (40名)	
	材料デザイン工学コース (70名)	
	化学・生命科学コース (90名)	
	社会基盤工学コース (65名)	
社会デザインコース (25名)		
理学部 理学科	数学・数理情報コース (52名)	225
	物理学コース (45名)	
	化学コース (48名)	
	生物学コース (37名)	
	地学コース (20名)	

※カッコ内的人数は、募集人員ではなく目安です。

高度な専門性と幅広い学修・研究の自由度を両立する柔軟な教育課程  
及び教育研究体制を整え、地域社会あるいは国際的な舞台上で、様々な  
バックグラウンドの人々と連携・協働し、ときにはチーム・組織を牽引して、  
多様な課題に柔軟に取り組み解決することができる、理工学  
分野における高度専門職業人、技術者、研究者となる人材の育成を  
目指します

**博士前期課程  
(入学定員250名)**

**博士後期課程  
(入学定員23名)**

1専攻4教育基盤プログラム

1専攻

専攻   教育基盤プログラム   分野	定員	
<b>産業基盤</b>	250	
		機械工学
		機能材料工学
		応用化学
<b>社会基盤</b>	250	
		環境建設工学
		電気電子工学
<b>数理情報</b>	250	
		コンピュータ科学
<b>自然科学</b>	250	
		数理科学
		物理学
		地球科学
アジア防災学特別プログラム	250	
		化学
地域エンジニア養成プログラム	250	
		生物学

専攻	定員
<b>理工学専攻</b>	23

## 博士前期課程・博士後期課程が変わります アンケートにご協力ください

学部3回生

博士前期1回生

(手順1)  
動画を視聴



博士前期課程  
説明動画  
(約7分)



博士後期課程  
説明動画  
(約4分)

(手順2)  
アンケート  
に回答(約1分)



**令和5年4月**

**愛媛大学大学院理工学研究科  
博士前期課程・博士後期課程が変わります**

# 未来志向で社会・産業界が期待する理工系人材像

## 社会・産業界が期待する(採用したい)理工系人材像

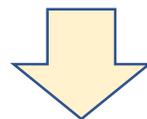
「VUCA: Volatility(激動), Uncertainty(不確実性), Complexity(複雑性), Ambiguity(不透明性)な時代の中, 未来のために新たな価値の創造・実現に貢献できる理工系人材が必要

「Society 5.0」や「数理・データ駆動型社会」など新しい社会の実現には, 広い視野をもち, 柔軟で適応力の高い理工系人材の活躍が必要不可欠

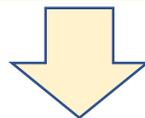
○多分野の協業が進む中, 異なる視点・立場が与える様々な提案を理解し, それらから柔軟な発想・判断ができるコーディネーター・マネジメントリーダー的人材

○深い専門力を持つ人材に加えて, グループで課題解決ができる人材

多様な理工系人材が必要



愛媛大の修了生が, これまで以上に, 自律して社会で活躍できる力を身に付けてもらうために



## R5 理工学研究科改組

# 1専攻制で広がる可能性！！

愛媛大で、地域社会・国際的な舞台上で活躍できる高度理工系人材をめざそう  
 愛媛大は、柔軟で多様な教育研究環境のもと、高度な専門知識とトランスファラブル・スキルを身に付けた高度理工系人材を育成します

定員数は今後変更になる場合があります。

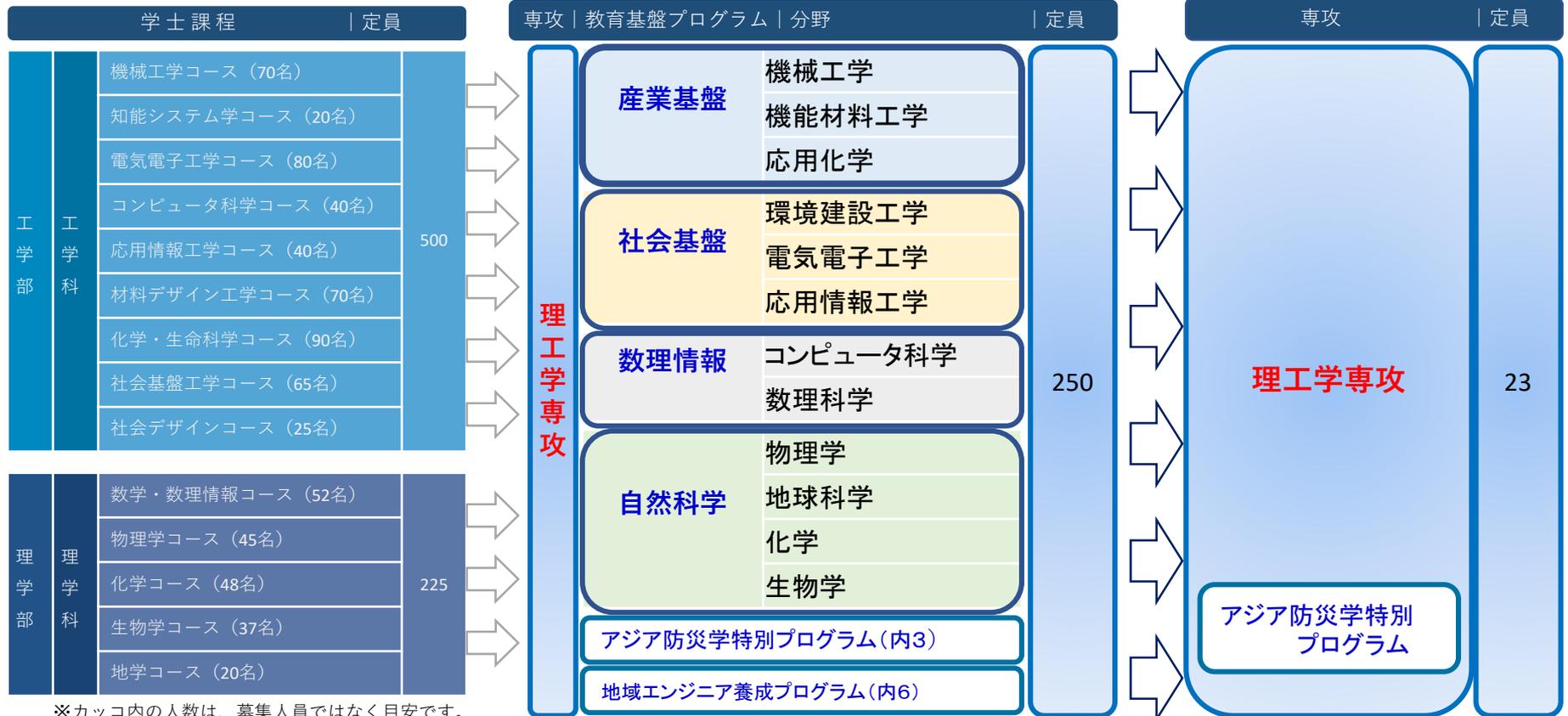
**博士前期課程**  
 (入学定員250名)

**博士後期課程**  
 (入学定員23名)

## 学士課程

1専攻4教育基盤プログラム  
 +2特別教育プログラム

1専攻



※カッコ内の人数は、募集人員ではなく目安です。

# 理工学研究科理工学専攻の特徴

(2023年4月開設に向けて設置構想中)

## Point 1

博士前期課程を1専攻4教育プログラムに、博士後期課程を1専攻に再編成した柔軟な教育カリキュラムと柔軟な教育研究体制のもとで高度理工系人材を目指して学修できます

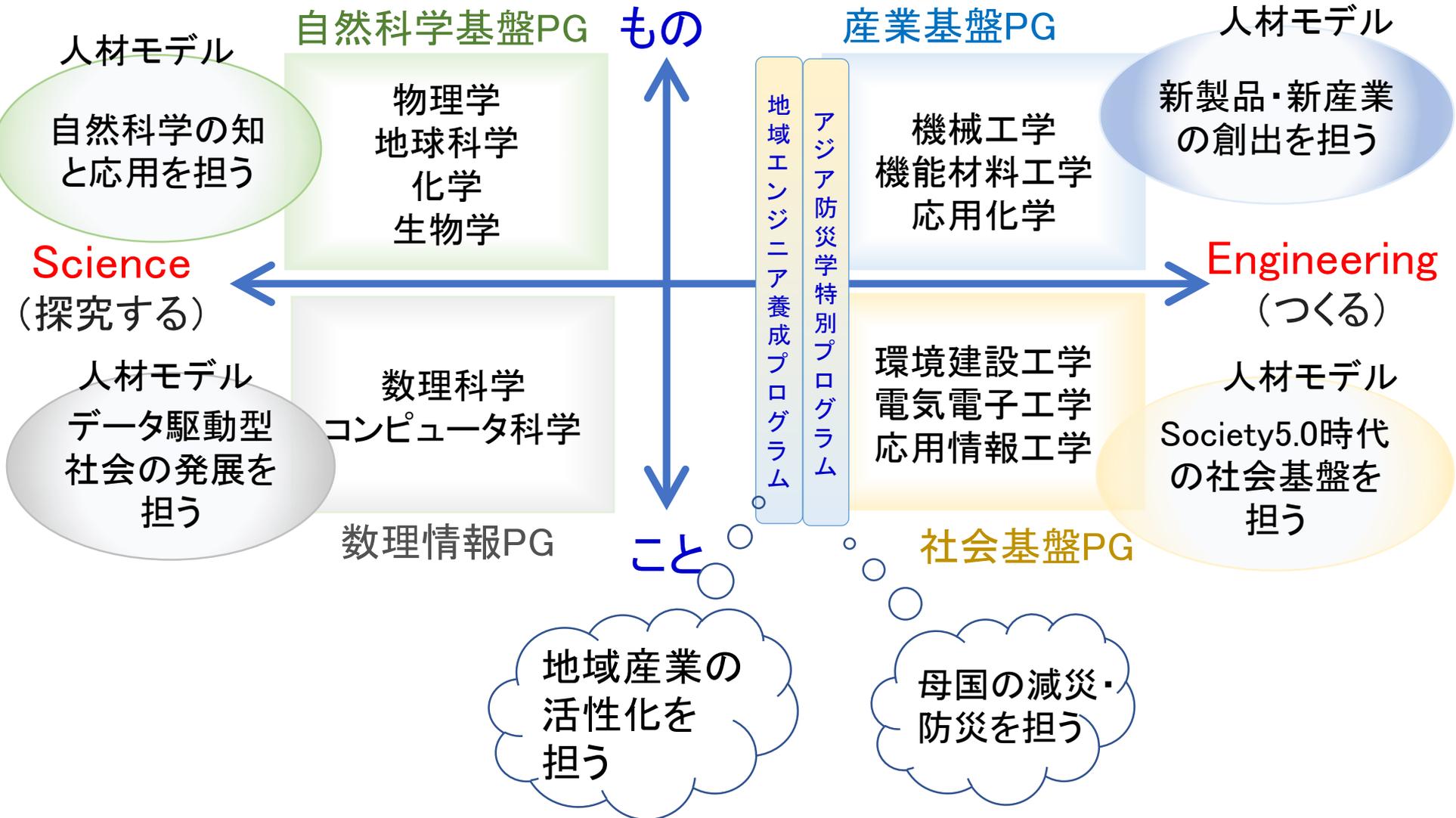
## Point 2

専攻共通科目やプログラム共通科目において、自分の志向する学修を進めていくことで、社会に貢献できる俯瞰的な視野・柔軟な適応力を身に付けることができます

## Point 3

複数分野教員による柔軟な研究指導体制により、俯瞰的な視野・柔軟な適応力を身に付けることができます

# 博士前期課程理工学専攻の4教育基盤プログラム及び2特別教育プログラム



# 博士前期課程理工学専攻産業基盤プログラムの入学から修了までの流れ(履修モデル)

選抜試験(研究活動調書等提出)

博士前期課程 入学

指導教員とインターディシプリナリー・アドバイザー(IA)の選定

研究計画概要の提出

		M1	M2
専攻共通科目	修士(工学)	修士特別研究1&2 主・副指導教員, IAによる研究指導と助言を受け, モノづくりに関連する研究内容の学位論文を作成  科学・技術英語 アカデミックプレゼンテーション  研究倫理特論	
プログラム共通科目	科目群 A	データサイエンス特論 SDGs特論 インターンシップ 安全衛生管理特論 リーダーシップ実践 プロジェクトマネジメント特論 MOT特論  化学物質管理の基礎知識 スマートセンシング概論 応用数学特論1 応用数学特論2	
	科目群 B	モノづくり工学特論1&2 (機械工学) モノづくり工学特論3&4 (機能材料工学) モノづくり工学特論5&6 (応用化学)  DS/AI活用PBL演習1・2	
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械工学専門科目群</li> <li>・機能材料工学専門科目群</li> <li>・応用化学専門科目群</li> </ul>	

修士論文提出

博士前期課程 修了

## 養成される人材

多面的な視点から人間と機械および社会との協調, 新しい物性・機能を有する材料の創製, 生命現象の工学的応用に取り組むことができ, 新たな産業基盤の形成や持続可能社会に貢献できる, 高度専門職業人, 技術者, 研究者

機械設計者

材料・エネルギー開発者

化学・バイオ系エンジニア

高校の理科/工業の教員

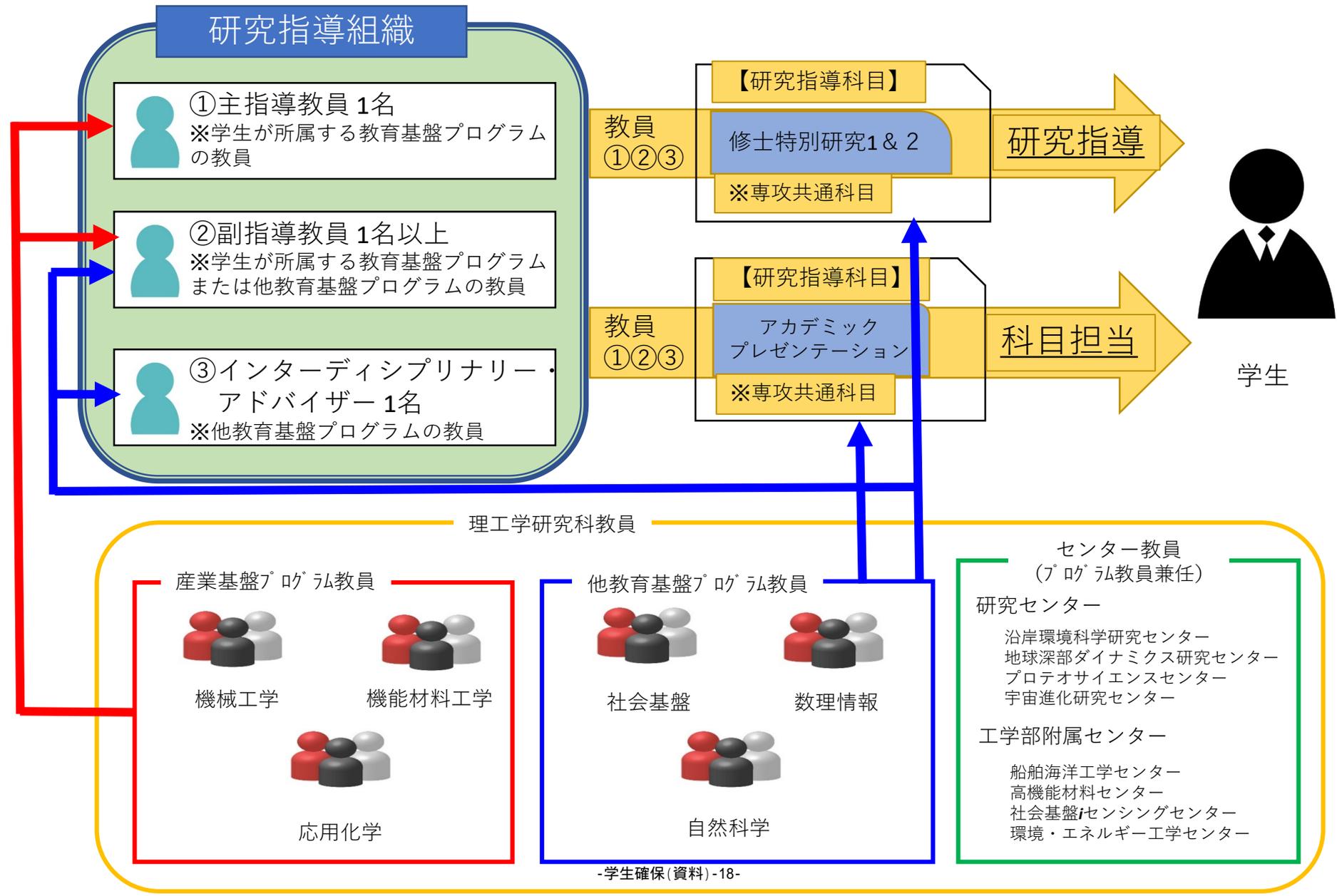
機械工学, 材料工学, 応用化学分野の研究者

## 専攻共通科目

:理工系人材が共通に必ず身に付けるスキルとしての  
知識・基盤能力を涵養する必修の科目群

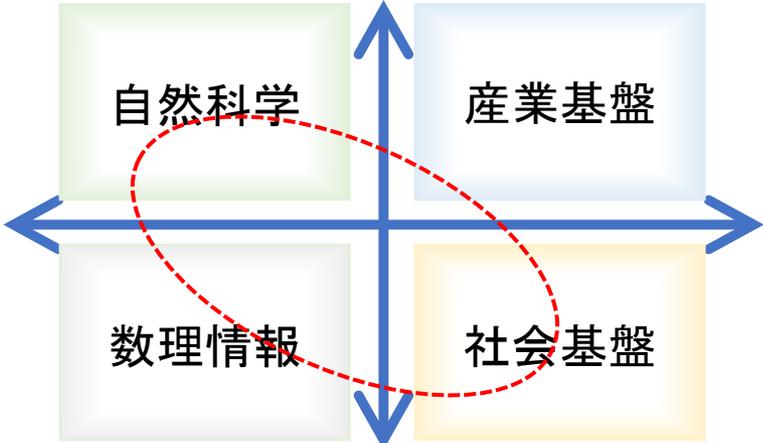
SDGs特論, プロジェクトマネジメント特論, MOT特論  
DS/AI活用PBL演習

# 研究指導組織の構成(例)産業基盤プログラム

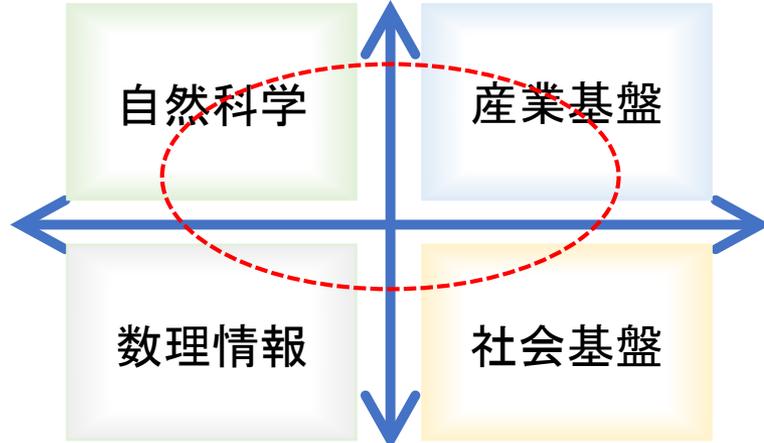


# 1専攻の強みを活かした教育基盤プログラムを超えたリサーチワーク

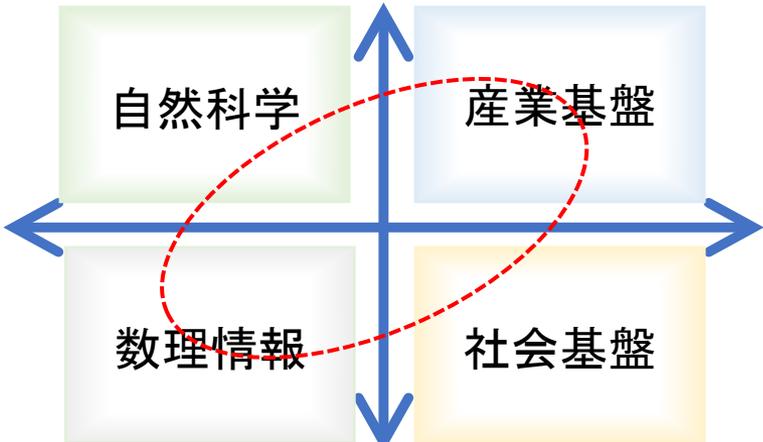
1専攻にすることで、修士研究においても、これまで以上に、幅の広い研究課題の実施が可能  
例えば、



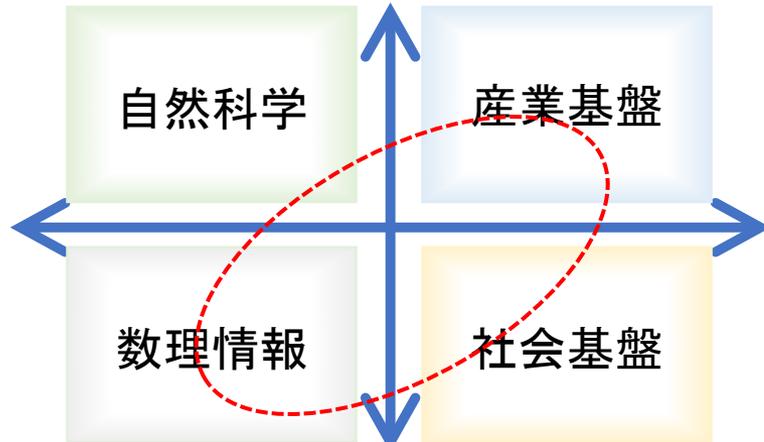
防災・減災・メンテナンス・環境保全



バイオテクノロジー・インフォマティクス



数理・データ駆動型新奇材料開発



デジタルツインの社会実装

## 自律した研究者を目指す博士後期課程の学生に真に必要とされる学修の実現

### ① 博士人材のトランスファラブル・スキルが身に付きます。

専攻共通科目群として、「ファンダメンタル・アカデミックスキル」、「アドバンスド・アカデミックスキル」、「キャリアパス・ディベロップメント」、及び「リサーチ・インターンシップ」などの科目群を新設

自律した高度専門職業人・技術者・研究者に要求される、高度な課題探求力、確固たる倫理観、広く社会、環境や産業の諸問題に科学・技術の側面から関わり、貢献する意志・能力、及び社会や科学技術を多面的に俯瞰できる広い視野と柔軟な思考力を涵養できます。

### ② 多様なキャリアパスを実現するため企業との博士人材のマッチングを行います。

博士後期課程の学生に対する就職支援制度を充実するために、EUアドバンスド・リサーチ・フェローシップのコーディネータが愛媛大学の博士人材と地元企業をはじめ国内企業とのマッチングのための取組を行います。

### ③ 博士後期課程在学中の財政支援を行います。

令和3年度から「EUアドバンスド・リサーチ・フェローシップ」によって、1学年6名の博士後期課程学生の研究費と生活費をサポートします。

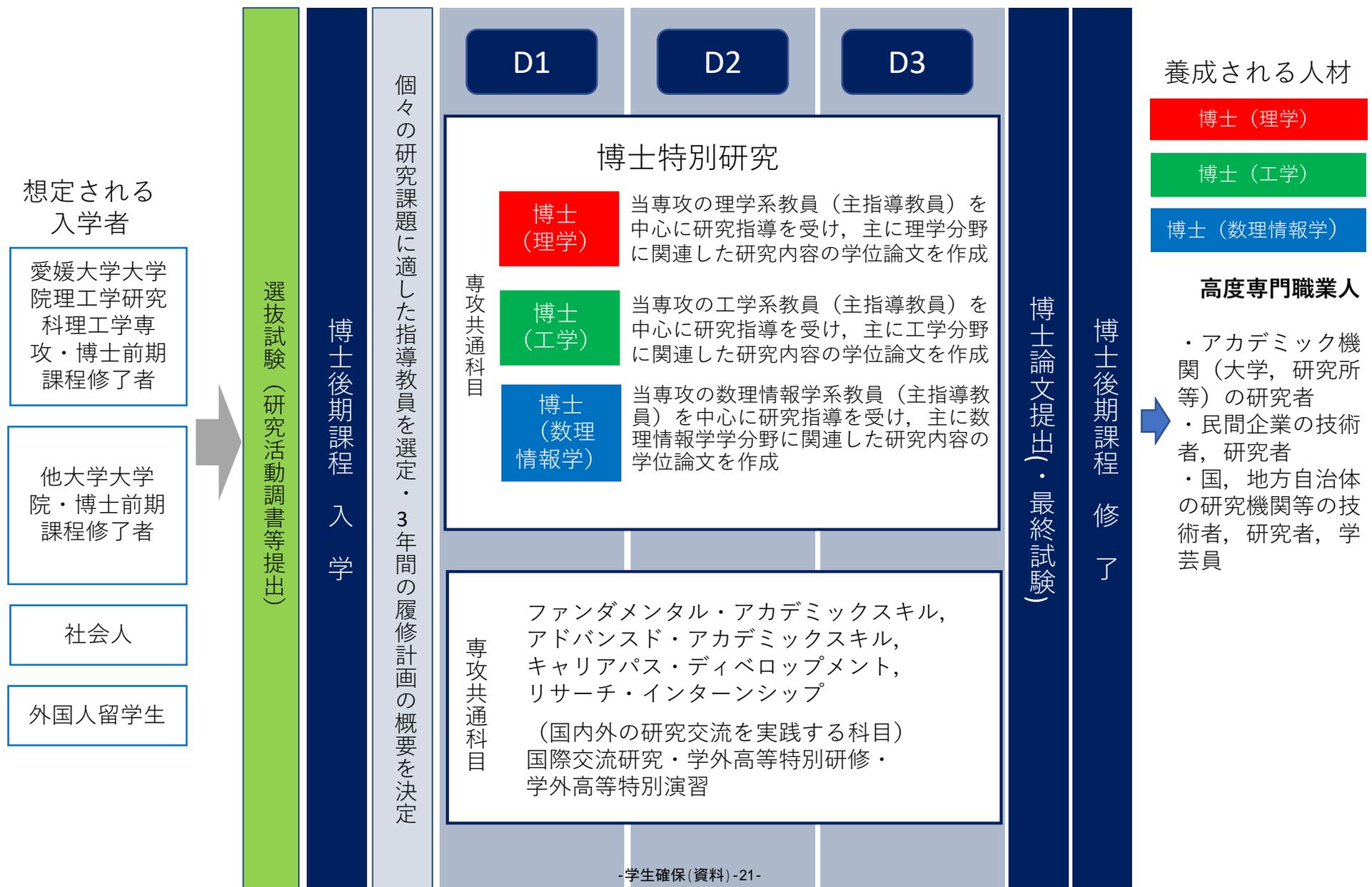
### ④ 柔軟な入試を行います。

総合型選抜において随時募集方式を導入し、入試の日程的自由度を高めて、社会人や留学生を中心に志願者の受験を促進する仕組みを作ります。

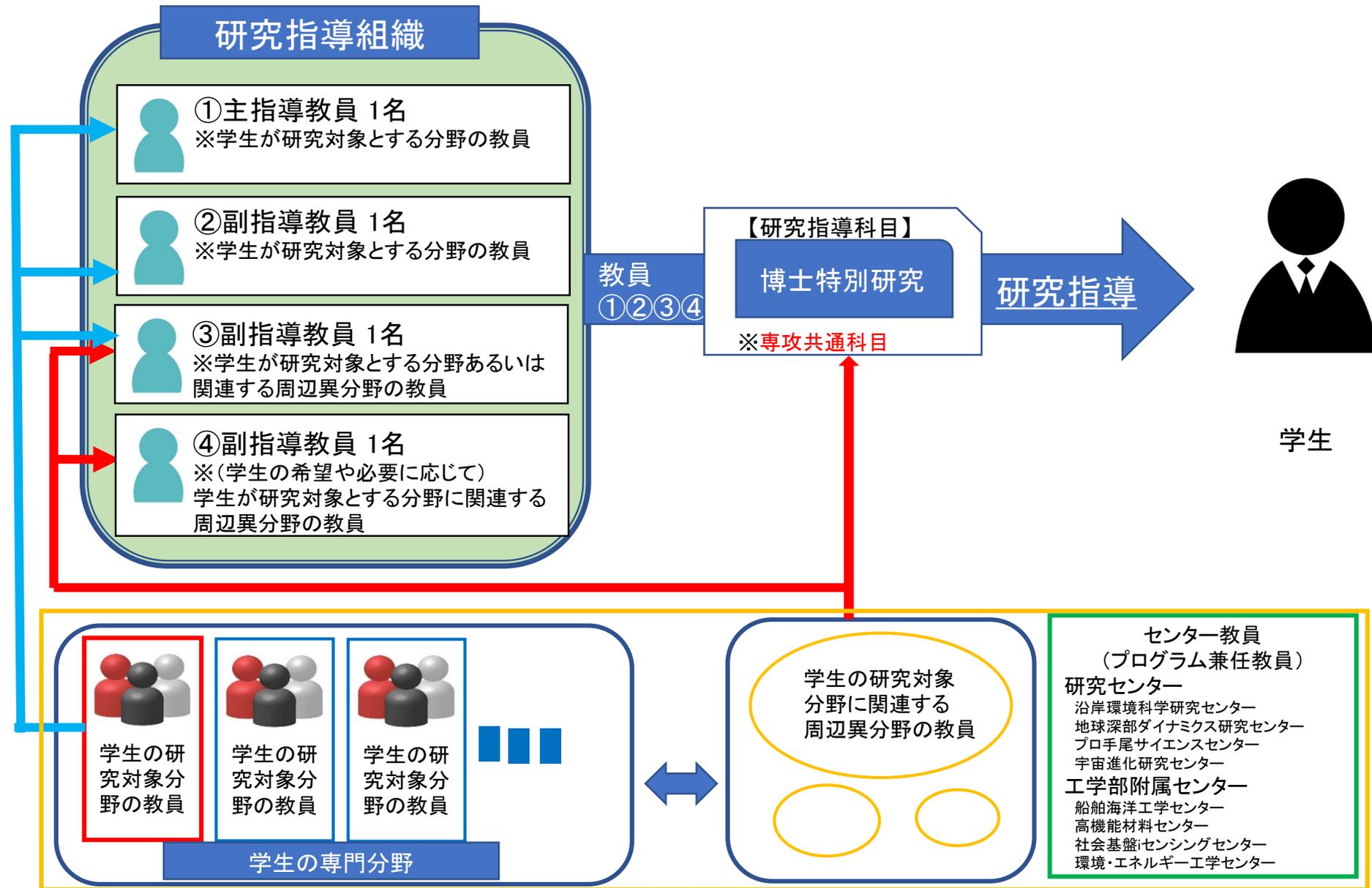
### ⑤ 研究活動とアカデミックキャリアの修得に集中できます。

柔軟な教育課程と柔軟な研究指導体制のもとで、自律した高度専門職業人・技術者・研究者を目指して、研究活動とアカデミックキャリアの修得に集中できます。

# 理工学専攻(博士後期課程)の入学から修了までの流れ(履修モデル)



# 研究指導組織の構成



## 研究指導体制

# 理工学専攻(博士前期課程・博士後期課程)の進路

従来の就職先に加えて, さらに就職先の選択の幅が広がります

## 博士前期課程

専攻	教育基盤PG	分野
理工学専攻	産業基盤	機械工学
		機能材料工学
		応用化学
	地域エンジニア養成プログラム	
	アジア防災学特別プログラム	
	社会基盤	環境建設工学
		電気電子工学
		応用情報工学
	数理情報	コンピュータ科学
		数理科学
	自然科学	物理学
		地球科学
		化学
		生物学



民間企業等	公務員等	進学
自動車・機械・船舶・船用機械・農機 金属・金属製品・金属加工企業 電気・電力・エネルギー関連 化学・食品・化成品・製紙・繊維関連 総合電機・医療機器製造 通信・ソフトウェア開発		
建設・プラント・運輸関連 環境・エネルギー, 電力・通信・インフラ関連 総合ITサービス システム・ソフトウェア, ネットビジネス 総合電機・医療機器・自動車・船舶・機械製造	公務員 学芸員 教員 (数学・理科・工業・情報)	博士後期課程進学
情報・通信, ソフトウェア, AI 電子情報機器, 総合電機 統計コンサルタント, 金融業		
情報・通信関連 機械・電機系製造, 設計・解析サービス 地質・建設・環境コンサルタント システムエンジニア, 超硬度材料系企業		
化学, 食品, 医薬品関連 農業・水産業・環境関連 分析サービス・化学系総合職等		

## 博士後期課程

専攻
理工学専攻



民間機関等	公務員等
大学・研究機関・企業の研究者・技術者	公務員・教員

- 学生確保(資料) - 23 -

令和5年4月

愛媛大学大学院理工学研究科  
博士前期課程・博士後期課程が変わります

博士後期課程の説明

# 1専攻制で広がる可能性！！

愛媛大で、地域社会・国際的な舞台上で活躍できる高度理工系人材をめざそう

愛媛大は、柔軟で多様な教育研究環境のもと、高度な専門知識とトランスファラブルスキルを身に付けた高度理工系人材を育成します

博士前期課程  
(入学定員250名)

博士後期課程  
(入学定員23名)

定員数は今後変更になる場合があります。

## 学士課程

1専攻4教育基盤プログラム  
+2特別教育プログラム

1専攻



※カッコ内の人数は、募集人員ではなく目安です。

## 自律した研究者を目指す博士後期課程の学生に真に必要とされる学修の実現

### ① 博士人材のトランスファラブル・スキルが身に付きます。

専攻共通科目群として、「ファンダメンタル・アカデミックスキル」、「アドバンスド・アカデミックスキル」、「キャリアパス・ディベロップメント」、及び「リサーチ・インターンシップ」などの科目群を新設

自律した高度専門職業人・技術者・研究者に要求される、高度な課題探求力、確固たる倫理観、広く社会、環境や産業の諸問題に科学・技術の側面から関わり、貢献する意志・能力、及び社会や科学技術を多面的に俯瞰できる広い視野と柔軟な思考力を涵養できます。

### ② 多様なキャリアパスを実現するため企業との博士人材のマッチングを行います。

博士後期課程の学生に対する就職支援制度を充実するために、EUアドバンスド・リサーチ・フェローシップのコーディネータが愛媛大学の博士人材と地元企業をはじめ国内企業とのマッチングのための取組を行います。

### ③ 博士後期課程在学中の財政支援を行います。

令和3年度から「EUアドバンスド・リサーチ・フェローシップ」によって、1学年6名の博士後期課程学生の研究費と生活費をサポートします。

### ④ 柔軟な入試を行います。

総合型選抜において随時募集方式を導入し、入試の日程的自由度を高めて、社会人や留学生を中心に志願者の受験を促進する仕組みを作ります。

### ⑤ 研究活動とアカデミックキャリアの修得に集中できます。

柔軟な教育課程と柔軟な研究指導体制のもとで、自律した高度専門職業人・技術者・研究者を目指して、研究活動とアカデミックキャリアの修得に集中できます。

# 理工学専攻(博士後期課程)の入学から修了までの流れ(履修モデル)

想定される  
入学者

愛媛大学大学院  
理工学研究科  
理工学専攻・博士前期  
課程修了者

他大学大学院  
博士前期課程修了者

社会人

外国人留学生

選抜試験(研究活動調書等提出)

博士後期課程  
入学

個々の研究課題に適した指導教員を選定・3年間の履修計画の概要を決定

D1

D2

D3

## 博士特別研究

博士  
(理学)

当専攻の理学系教員(主指導教員)を中心に研究指導を受け、主に理学分野に関連した研究内容の学位論文を作成

博士  
(工学)

当専攻の工学系教員(主指導教員)を中心に研究指導を受け、主に工学分野に関連した研究内容の学位論文を作成

博士  
(数理  
情報学)

当専攻の数理情報学系教員(主指導教員)を中心に研究指導を受け、主に数理情報学分野に関連した研究内容の学位論文を作成

専攻共通科目

ファンダメンタル・アカデミックスキル,  
アドバンスド・アカデミックスキル,  
キャリアパス・ディベロップメント,  
リサーチ・インターンシップ

(国内外の研究交流を实践する科目)  
国際交流研究・学外高等特別研修・  
学外高等特別演習

専攻共通科目

博士論文提出(最終試験)

博士後期課程  
修了

養成される人材

博士(理学)

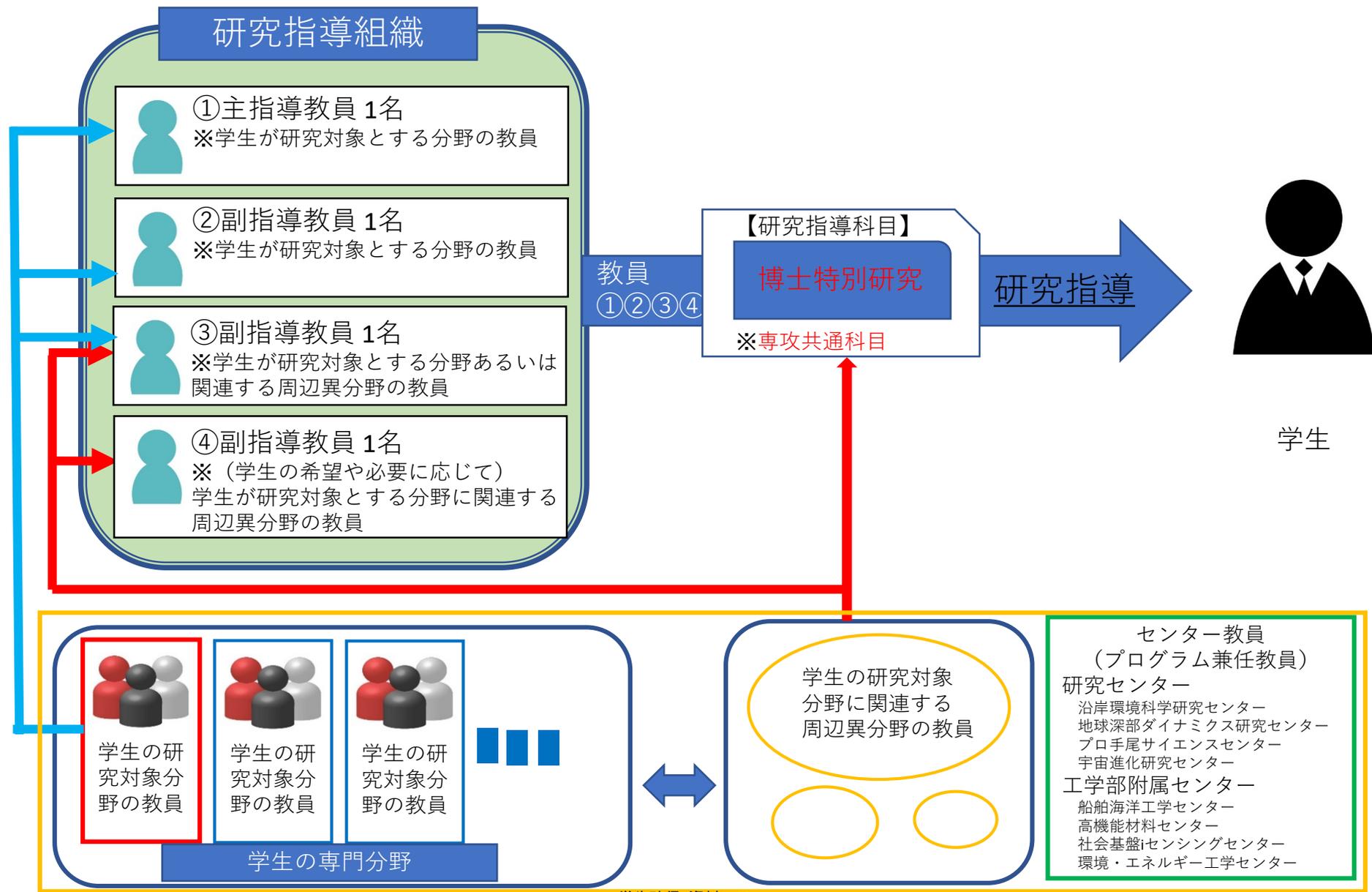
博士(工学)

博士(数理情報学)

高度専門職業人

- ・アカデミック機関(大学, 研究所等)の研究者
- ・民間企業の技術者, 研究者
- ・国, 地方自治体の研究機関等の技術者, 研究者, 学芸員

# 研究指導組織の構成



令和5年4月からの  
新しい愛媛大学大学院理工学研究科  
博士後期課程で、  
地域社会・国際的な舞台で活躍できる高度理工系人材を  
めざして、一緒に学んでいきましょう

## 新しい大学院理工学研究科（博士前期課程）に関するアンケート（学部3回生対象）

301

応答

01:05

完了するのにかった平均時間

アクティブ

状態

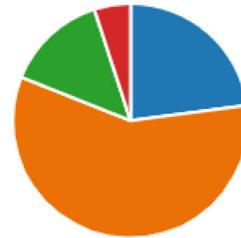
1. 本学理工学研究科博士前期課程（いわゆる修士課程）は入学者の9割以上が本学理学部・工学部からの進学者です。より高度な教育を受けて大学院を修了した先輩たちは、希望の就職先で大いに活躍しています。あなたは本学理工学研究科博士前期課程に進学したいと思いますか。

● 進学したいと思う	121
● ある程度進学したいと思う	77
● あまり進学したいと思わない	55
● 進学したいと思わない	48



2. 新しい本学理工学研究科のカリキュラムでは、専攻する分野の科目の他に自分の研究や興味に関連するほかの分野の科目も履修することができるように計画しています。本学理工学研究科に進学した場合、自分の専攻する専門分野の他にそれと異なる分野についても学修したいと思いますか。

● 学修したい	69
● ある程度学修したい	175
● あまり学修したくない	42
● 学修したくない	15



3. 新しい本学理工学研究科のカリキュラムでは、博士前期課程の学生が共通に必要な汎用的な基盤能力を養成するために、「研究倫理特論」「科学・技術英語」「アカデミックプレゼンテーション」を共通科目で学修することを計画しています。これらの科目やこの計画にどの程度魅力を感じますか。

● とても魅力を感じる	53
● ある程度魅力を感じる	167
● あまり魅力を感じない	63
● 全く魅力を感じない	18



2022年1月社会共創学部3回生対象

新しい大学院理工学研究科（博士前期課程）  
【地域エンジニア養成プログラム】に関するアンケート

愛媛大学では、令和5（2023）年度に大学院理工学研究科の改組を検討しています。ウィズコロナ・ポストコロナと呼ぶこととなる新たな時代において、特定の専門性、過去の経験や固定観念に支配されることなく、自らの学識と俯瞰的視野に基づいて、複眼的な課題解決力を有する人材を育成します。

新しい本学理工学研究科博士前期課程に設置予定の「地域エンジニア養成プログラム」は、地域産業で活躍する人材を育成するための教育プログラムで、社会共創学部産業イノベーション学科を卒業する学生のみなさんも受け入れ対象となります。

つきましては、新しい本学理工学研究科博士前期課程「地域エンジニア養成プログラム」に関する下記のアンケートにご協力をお願いします。

※回答内容は理工学研究科博士前期課程「地域エンジニア養成プログラム」計画のための統計資料としてのみ使用し、個人を特定することはありません。

愛媛大学大学院理工学研究科長

Q1. 地域の産業界のニーズに基づき、地域の産業界を教育・研究のフィールドとする「地域エンジニア養成プログラム」を設置する計画です。あなたはこのプログラムに進学したいと思いますか。

1. 進学したいと思う
2. ある程度進学したいと思う
3. あまり進学したいと思わない
4. 進学したいと思わない

Q2. 新しい本学理工学研究科のカリキュラムでは、専攻する分野の科目の他に自分の研究や興味に関連するほかの分野の科目も履修することができるようになっています。本学理工学研究科に進学した場合、自分の専攻する専門分野の他にそれと異なる分野についても学修したいと思いますか。

1. 学修したい
2. ある程度学修したい
3. あまり学修したくない
4. 学修したくない

Q3. 新しい本学理工学研究科のカリキュラムでは、博士前期課程の学生が共通に必要なとする汎用的な基盤能力を養成するために、「研究倫理特論」「科学・技術英語」「アカデミックプレゼンテーション」を共通科目で学修することを計画しています。これらの科目やこの計画にどの程度魅力を感じますか。

1. とても魅力を感じる
2. ある程度魅力を感じる
3. あまり魅力を感じない
4. 全く魅力を感じない

## 新しい大学院理工学研究科（博士前期課程）

## 【地域エンジニア養成プログラム】に関するアンケート

10

応答

00:57

完了するのにかった平均時間

アクティブ

状態

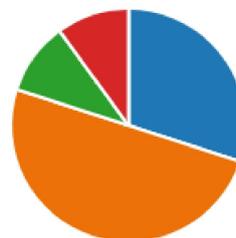
1. 地域の産業界のニーズに基づき、地域の産業界を教育・研究のフィールドとする「地域エンジニア養成プログラム」を設置する計画です。あなたはこのプログラムに進学したいと思いますか。

● 進学したいと思う	1
● ある程度進学したいと思う	4
● あまり進学したいと思わない	3
● 進学したいと思わない	2



2. 新しい本学理工学研究科のカリキュラムでは、専攻する分野の科目の他に自分の研究や興味に関連するほかの分野の科目も履修することができるように計画しています。本学理工学研究科に進学した場合、自分の専攻する専門分野の他にそれと異なる分野についても学修したいと思いますか。

● 学修したい	3
● ある程度学修したい	5
● あまり学修したくない	1
● 学修したくない	1



3. 新しい本学理工学研究科のカリキュラムでは、博士前期課程の学生が共通に必要な汎用的な基盤能力を養成するために、「研究倫理特論」「科学・技術英語」「アカデミックプレゼンテーション」を共通科目で学修することを計画しています。これらの科目やこの計画にどの程度魅力を感じますか。

● とても魅力を感じる	3
● ある程度魅力を感じる	5
● あまり魅力を感じない	2
● 全く魅力を感じない	0



2022年1月工学部3回生対象

新しい大学院理工学研究科（博士前期課程）  
【地域エンジニア養成プログラム】に関するアンケート

愛媛大学では、令和5（2023）年度に大学院理工学研究科の改組を検討しています。ウィズコロナ・ポストコロナと呼ぶこととなる新たな時代において、特定の専門性、過去の経験や固定観念に支配されることなく、自らの学識と俯瞰的視野に基づいて、複眼的な課題解決力を有する人材を育成します。

新しい本学理工学研究科博士前期課程に設置予定の「地域エンジニア養成プログラム」は、地域産業で活躍する人材を育成するための教育プログラムです。

つきましては、新しい本学理工学研究科博士前期課程「地域エンジニア養成プログラム」に関する下記のアンケートにご協力をお願いします。

※回答内容は理工学研究科博士前期課程「地域エンジニア養成プログラム」計画のための統計資料としてのみ使用し、個人を特定することはありません。

愛媛大学大学院理工学研究科長

Q1. 地域の産業界のニーズに基づき、地域の産業界を教育・研究のフィールドとする「地域エンジニア養成プログラム」を設置する計画です。あなたはこのプログラムに進学したいと思いますか。

1. 進学したいと思います
2. ある程度進学したいと思います
3. あまり進学したいと思わない
4. 進学したいと思わない

Q2. 新しい本学理工学研究科のカリキュラムでは、専攻する分野の科目の他に自分の研究や興味に関連するほかの分野の科目も履修することができるようになっています。本学理工学研究科に進学した場合、自分の専攻する専門分野の他にそれと異なる分野についても学修したいと思いますか。

1. 学修したい
2. ある程度学修したい
3. あまり学修したくない
4. 学修したくない

Q3. 新しい本学理工学研究科のカリキュラムでは、博士前期課程の学生が共通に必要な汎用的な基盤能力を養成するために、「研究倫理特論」「科学・技術英語」「アカデミックプレゼンテーション」を共通科目で学修することを計画しています。これらの科目やこの計画にどの程度魅力を感じますか。

1. とても魅力を感じる
2. ある程度魅力を感じる
3. あまり魅力を感じない
4. 全く魅力を感じない

## 2021年12月工学部3回生対象

### 新しい大学院理工学研究科（博士前期課程）

### 地域エンジニア養成プログラムに関するアンケート調査

アンケート実施日：2021/12/21(火)

アンケート対象者：「船舶性能入門」受講者88名（B3生82名，B4生6名）

機械工学64名，知能システム16名，化学・生命科2名，機械(B4生)6名

アンケート回答者26名，回答率32% (= 26/82 × 100)

26

応答

00:40

完了するのにかった平均時間

アクティブ

状態

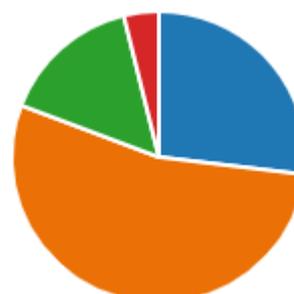
1. 地域の産業界のニーズに基づき、地域の産業界を教育・研究のフィールドとする「地域エンジニア養成プログラム」を設置します。あなたはこのプログラムに進学したいと思いますか。

● 進学したいと思う	3
● ある程度進学したいと思う	15
● あまり進学したいと思わない	6
● 進学したいと思わない	2



2. 本学大学院に進学した場合、自分の専攻する専門とは異なる分野についても積極的に学修したいと思いますか。

● 学修したい	7
● ある程度学修したい	14
● あまり学修したくない	4
● 学修したくない	1



3. 本学理工学研究科では、博士前期課程の学生全員が共通に必要な基盤能力として、「研究倫理特論」「科学・技術英語」「アカデミックプレゼンテーション」を、全員が共通して学修することを計画しています。この計画にどの程度魅力を感じますか。

● とても魅力を感じる	6
● ある程度魅力を感じる	14
● あまり魅力を感じない	6
● 全く魅力を感じない	0



2022年1月 M1対象

### 新しい大学院理工学研究科（博士後期課程）に関するアンケート

愛媛大学では、令和5（2023）年度に大学院理工学研究科の改組を検討しています。ウィズコロナ・ポストコロナと呼ぶこととなる新たな時代の中で、高い学識・技能、豊かな人間性、俯瞰的な視野を有しており、企業や国、地方自治体の研究機関において、持続可能な社会の構築や産業の活性化に貢献する新たな研究課題や実施すべき研究課題を提案して、その実現に取り組むことができる人材を育成します。

理工学研究科では、令和3（2021）年4月から博士後期課程入学者を対象としたEUアドバンスド・リサーチ・フェローシップ制度を立ち上げ、令和3年度博士後期課程入学者6名に研究専念支援金（毎月15万円）と研究費（年間30万円）の支給を始めています。またキャリアパス確保支援も行っています。

新しい本学理工学研究科（博士後期課程）に関する下記のアンケートにご協力をお願いします。

※回答内容は理工学研究科改組のための統計資料としてのみ使用し、個人を特定することはありません。

愛媛大学大学院理工学研究科長

#### Q1. 博士前期課程修了後の進路をどの様に考えていますか。

1. 愛媛大学大学院博士後期課程へ進学
2. 他大学の博士後期課程へ進学
3. 民間企業に就職
4. 公務員
5. 教員・教育関係に就職
6. その他（自由記述）

#### Q2. 大学院博士後期課程に進学しない理由を教えてください（複数回答可）

※Q1で1,2以外を選択した方のみ回答

1. 博士後期課程修了後の就職等に不安があるため
2. 学費や生活コストの負担が大きい
3. 博士後期課程の修了要件の単位取得が困難

4. 学位（博士）の取得に不安を感じるため
5. 学位（博士）に魅力を感じないため
6. その他（自由記述）

**Q3. 本学理工学研究科では、博士後期課程の学生が共通に必要な汎用的な基盤能力を育成するために、以下の科目の開講を予定しています。各科目についてどの程度魅力を感じますか。**

**①【ファンダメンタル・アカデミックスキル】**

リーディング、ライティング、プレゼンテーション（それぞれ英語での実施も含む。）などのアカデミックスキルを実践的に涵養する科目

1. とても魅力を感じる
2. ある程度魅力を感じる
3. あまり魅力を感じない
4. 全く魅力を感じない

**②【アドバンスド・アカデミックスキル】**

新規性・独創性のある研究課題を外部資金に申請するためのグラントプロポーザルスキル（研究助成金申請・獲得のための技術）やプレゼンテーション力を涵養する科目

1. とても魅力を感じる
2. ある程度魅力を感じる
3. あまり魅力を感じない
4. 全く魅力を感じない

**③【キャリアパス・ディベロップメント】**

リーダーシップやソーシャルスキルなどを涵養できる講演会やキャリア形成に関するワークショップなどにより、コミュニケーション力や自己分析力・プレゼン力を涵養する科目

1. とても魅力を感じる
2. ある程度魅力を感じる
3. あまり魅力を感じない
4. 全く魅力を感じない

④【リサーチインターンシップ】

学修した知識・技能を活かすことができる企業を教員がマッチングし実社会でどのように活用できるか考える機会と場を提供、企業や公設研究機関、自治体などと協働し、課題解決型プロジェクトに取り組む科目

1. とても魅力を感じる
2. ある程度魅力を感じる
3. あまり魅力を感じない
4. 全く魅力を感じない

## 新しい大学院理工学研究科（博士後期課程）に関するアンケート（M1対象）

128

応答

01:42

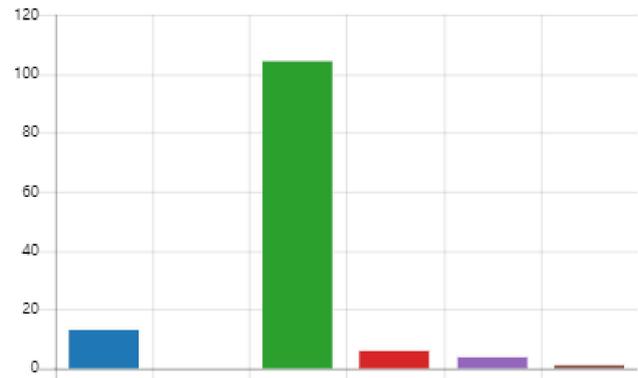
完了するのにかった平均時間

アクティブ

状態

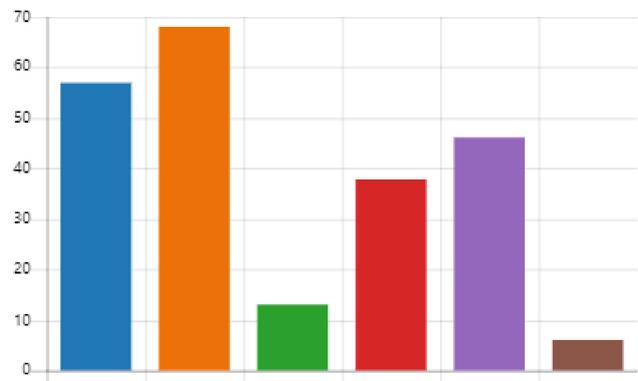
## 1. 博士前期課程修了後の進路をどの様に考えていますか。

● 愛媛大学大学院博士後期課程...	13
● 他大学の博士後期課程へ進学	0
● 民間企業に就職	104
● 公務員	6
● 教員・教育関係に就職	4
● その他	1



## 2. 大学院博士後期課程に進学しない理由を教えてください（複数回答可）

● 博士後期課程修了後の就職等...	57
● 学費や生活コストの負担が大きい	68
● 博士後期課程の修了要件の単...	13
● 学位（博士）の取得に不安を感...	38
● 学位（博士）に魅力を感じない...	46
● その他	6

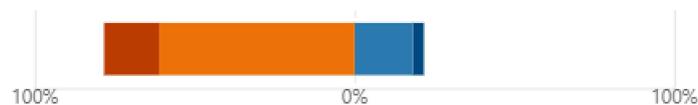


## 3. 【ファンダメンタル・アカデミックスキル】

リーディング、ライティング、プレゼンテーション（それぞれ英語での実施も含む。）などのアカデミックスキルを実践的に涵養する科目

■ とても魅力を感じる ■ ある程度魅力を感じる ■ あまり魅力を感じない ■ 全く魅力を感じない

回答



#### 4. 【アドバンスド・アカデミックスキル】

新規性・独創性のある研究課題を外部資金に申請するためのgrantプロポーザルスキル（研究助成金申請・獲得のための技術）やプレゼンテーション力を涵養する科目

■ とても魅力を感じる ■ ある程度魅力を感じる ■ あまり魅力を感じない ■ 全く魅力を感じない



#### 5. 【キャリアパス・ディベロップメント】

リーダーシップやソーシャルスキルなどを涵養できる講演会やキャリア形成に関するワークショップなどにより、コミュニケーション力や自己分析力・プレゼン力を涵養する科目

■ とても魅力を感じる ■ ある程度魅力を感じる ■ あまり魅力を感じない ■ 全く魅力を感じない



#### 6. 【リサーチインターンシップ】

学修した知識・技能を活かすことができる企業を教員がマッチングし実社会でどのように活用できるか考える機会と場を提供、企業や公設研究機関、自治体などと協働し、課題解決型プロジェクトに取り組む科目

■ とても魅力を感じる ■ ある程度魅力を感じる ■ あまり魅力を感じない ■ 全く魅力を感じない



新しい愛媛大学大学院理工学研究科に関するアンケートご協力をお願い

愛媛大学大学院では、2023（令和5）年度に理工学研究科の改組を計画しています。本改組では、With コロナ・ポストコロナと呼ぶこととなる新たな時代において、特定の専門性、過去の経験や固定観念に支配されることなく、自らの学識と俯瞰的視野に基づいて、複眼的な課題解決力を有する人材を育成します。社会・産業界の要望や多様な学生の要望を踏まえ、深い専門性の学びだけでなく分野横断的な学際的学びや実践的な学びを提供できる教育プログラムを設置し、科学者・技術者としての基礎力に加え応用・展開力を兼ね備えた高度専門職業人（知のプロフェッショナル）の育成を目的としています（詳細は別紙をご覧ください）。

愛媛大学理学部及び工学部は、2019年（平成31年）4月に、それぞれ理学部理学科、工学部工学科として改組し、幅広い知識を習得することで、刻々と変化する環境・社会・産業に柔軟に対応する人材を育成してまいりました。

愛媛地域・国内の産業の発展のための産学官連携の推進は、理工系学部・大学院研究科の重要なミッションであることから、ぜひとも企業ならびに自治体の皆さまのご意見を本改組構想に反映したいと考え、この度アンケートを実施し、皆様のご協力をお願いすることとなりました。

このアンケートは、本改組に向けた基本データの収集という目的で実施するもので、統計資料としてのみ使用し、それ以外の目的には使用しません。何卒趣旨をご理解いただき、ぜひアンケートへの回答のご協力をお願いいたします。

令和4年1月

愛媛大学大学院理工学研究科長

高橋 寛

..... アンケートの実施・ご回答にあたって.....

1. 改組内容については構想中のものであり、変更になる可能性があります。また、プログラムの名称等については、すべて「仮称」です。
2. ご回答内容については、上記の目的のための統計資料としてのみ使用し、社名・個人名等を特定した情報を公開・利用することは一切ありません。
3. ご回答は直接アンケート用紙にご記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要）により、令和4年1月21日（金）までにご投函下さいますようお願いいたします。

アンケートに関するお問い合わせ先

愛媛大学教育支援課 理学部チーム・工学部チーム

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3

TEL：089-927-9546（理学部チーム）

TEL：089-927-9690（工学部チーム）

Q1. 貴社の業種をお選びください。(ひとつに○)

- ア. 建設業 イ. 製造業 ウ. 電気・ガス・熱供給・水道業 エ. 情報通信業  
オ. 運輸業 カ. 卸売・小売業 キ. 金融・保険業 ク. 不動産業 ケ. 飲食業・宿泊業  
コ. サービス業(学術研究・教育・医療福祉・複合) サ. 公務(地方・国)  
シ. その他 ( )

Q2. 貴社の本社(本部)所在地を教えてください。

都道府県名

市町村名

Q3. 本学以外も含む、理学部および工学部の学部卒業生、並びに理工学系大学院の修了生(修士、博士)の採用実績(新卒)について、直近5年間の平均概算値を学歴別に記入してください。

大学院(博士課程、博士後期課程)修了生	人
大学院(修士課程、博士前期課程)修了生	人
大学学部卒業生	人

Q4. 本学理工学研究科の修了生(修士、博士)のコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の必要性和期待する水準についてのご意見を記入してください。(自由記述)

Q5. 本学理工学研究科の修了生(修士、博士)が身に付けるべき実践性や国際性についてのご意見を記入してください。(自由記述)

Q6. 本学理工学研究科の修了生(修士、博士)に対して求める人材像と採用の意向について記入してください。(自由記述)

Q7. 改組後の新しい理工学研究科の博士前期課程，博士後期課程には以下のような特色があります。貴社にとってこれらの特色はどの程度魅力に感じますか。（それぞれ当てはまる記号に○）

1. 博士前期課程（いわゆる修士課程）

①「専攻共通科目」<sup>(※)</sup>を設置し，理工系人材に共通で必要とされる汎用的な基盤能力を涵養します。<sup>(※)</sup>「研究倫理特論」「科学・技術英語」「アカデミックプレゼンテーション」

- ア. とても魅力を感じる      イ. ある程度魅力を感じる  
ウ. あまり魅力を感じない      エ. 全く魅力を感じない

②4つの教育プログラム<sup>(※)</sup>を設置し理学・工学分野における幅広い専門基盤を涵養します。<sup>(※)</sup>産業基盤プログラム、社会基盤プログラム、数理情報プログラム、自然科学基盤プログラム

- ア. とても魅力を感じる      イ. ある程度魅力を感じる  
ウ. あまり魅力を感じない      エ. 全く魅力を感じない

③地域の産業界のニーズに基づき地域の産業界を教育・研究のフィールドとする「地域エンジニア養成プログラム」を設置し，地域に貢献する人材を育成します。

- ア. とても魅力を感じる      イ. ある程度魅力を感じる  
ウ. あまり魅力を感じない      エ. 全く魅力を感じない

④アジア地域の志の高い留学生に対して、実践的減災・防災に関する教育・研究を供する「アジア防災学特別プログラム」を設置し，アジア地域の減災・防災に貢献する人材を育成します。

- ア. とても魅力を感じる      イ. ある程度魅力を感じる  
ウ. あまり魅力を感じない      エ. 全く魅力を感じない

## 2. 博士後期課程（いわゆる博士課程）

博士後期課程の学生が共通に必要な汎用的な基盤能力を育成するために、以下の科目の開講を予定しています。各科目についてどの程度魅力を感じますか。

### ①【ファンダメンタル・アカデミックスキル】

リーディング、ライティング、プレゼンテーション（それぞれ英語での実施も含む。）などのアカデミックスキルを涵養する科目

1. とても魅力を感じる
2. ある程度魅力を感じる
3. あまり魅力を感じない
4. 全く魅力を感じない

### ②【アドバンスド・アカデミックスキル】

新規性・独創性のある研究課題を外部資金に申請するためのグラントプロポーザルスキル（研究助成金申請・獲得のための技術）やプレゼンテーション力を涵養する科目

1. とても魅力を感じる
2. ある程度魅力を感じる
3. あまり魅力を感じない
4. 全く魅力を感じない

### ③【キャリアパス・ディベロップメント】

リーダーシップやソーシャルスキルなどを涵養できる講演会やキャリア形成に関するワークショップなどにより、コミュニケーション力や自己分析力・プレゼン力を涵養する科目

1. とても魅力を感じる
2. ある程度魅力を感じる
3. あまり魅力を感じない
4. 全く魅力を感じない

### ④【リサーチインターンシップ】

学修した知識・技能を活かすことができる企業を教員がマッチングし実社会でどのように活用できるか考える機会と場を提供、企業や公設研究機関、自治体などと協働し、課題解決型プロジェクトに取り組む科目

1. とても魅力を感じる
2. ある程度魅力を感じる
3. あまり魅力を感じない
4. 全く魅力を感じない

新しい愛媛大学大学院理工学研究科に関するアンケート記述一覧

通し 番号	Q1. 業種	Q2.本社(本部)所在地(都道府県、市町村名)	Q3.本学以外も含む、理学部及び工学部の卒業生、並びに理工学系大学院の修了生(修士、博士)の採用実績(新卒)について、直近5年間の平均概算値			Q4.本学理工学研究科の修了生(修士、博士)のコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の必要性と期待する水準についてのご意見を記入してください。(自由記述)	Q5.本学理工学研究科の修了生(修士、博士)が身につけるべき実践性や国際性についてのご意見を記入してください。(自由記述)	Q6.本学理工学研究科の修了生(修士、博士)に対して求める人材像と採用の意向について記入してください。(自由記述)
			(博士課程、博士後期課程)修了生(人)	(修士課程、博士前期課程)修了生(人)	学部卒業生(人)			
1	ア. 建設業	京都府京都市	0	0.2	0.6	施工管理として採用するので、上記のような能力は研究内容等よりも比重を置く最重要項目と考えている。幅広い取引先と円滑かつ正確に意思疎通できる能力を期待する。	記述なし	貴学卒業生の勤務成績良好であるため、ぜひ専攻に参加して欲しいと考えている
2	ア. 建設業	東京都渋谷区	0	15	60	コミュニケーション能力については、年上の協力会社職員に指示を出さなくてはならないので、面接などで重視している。	海外に強い会社であるため、海外志向の学生が多く受検する。その中で海外でやりたいことを明確にもっているかを重視している。	建設業についてよく理解し、協調して働ける人材
3	ア. 建設業	東京都千代田区	0	2	8	記述なし	記述なし	記述なし
4	ア. 建設業	東京都	0	0	6	記述なし	記述なし	記述なし
5	イ. 製造業	東京都千代田区	0	3	7	記述なし	記述なし	記述なし
6	イ. 製造業	東京都千代田区 大阪府大阪市				記述なし	記述なし	記述なし
7	イ. 製造業	東京都港区	2	6	2	チームワークを必要とする作業ですので、標準レベルが求められるところです。	勉学を追求する上で、広い視野をもった実践性が身につけていると良いかと存じます。	求める人材像：将来的に管理・監督者として、各部門で管理・企画・技術開発等、多種多様な業務を遂行し、高いリーダーシップを発揮して組織の発展に寄与できる者。
8	イ. 製造業	大阪府大阪市	0.4	4.8	2.4	・本人の研究内容について専門外の者にも分かるように説明する力 ・年齢、専攻(特に文系、理系の差)が異なる者の中で、チームの一員として摩擦を起こさずとなく、コミュニケーションをとる力	・理論の研究だけでなく、研究・学習したことをものづくりの現場で実現していく能力 ・自分の専攻外のことについても積極的に学んでいく能力	・Q4.5に記載した能力を身につけた人材が求める人材像。 ・学部、修士、博士の区分にかかわらず、優秀な学生は採用していく方針
9	イ. 製造業	大阪府大阪市	0	1	0	弊社では採用が少数であるため貴校生の平均的な能力は把握できておりませんが、明るく、前向きに会話、発言等自己啓発する印象です。	記述なし	明るく、前向きで積極性があること。学生のジョブ型雇用に対する意識の高まりに反して、メンバーシップ型雇用慣行が残る部分のギャップは大きい。長期的なキャリアやビジョンを持つ学生への興味は強い。
10	シ. その他(メーカー(印刷・パッケージ))	愛媛県四国中央市	0	4	6	専門用語を使う機会が多いので、それを相手にわかりやすく伝えられて伝える能力はほしい	記述なし	当社の技術職、開発職として活躍する力は身につけていると判断しているので、ぜひ興味をもってほしい
11	イ. 製造業	東京都千代田区	1	0	0	問題なくできている。他部署との関わりが多いので、交渉・折衝が求められる。	記述なし	中小企業なので、自分の専門分野以外を求められる。何事も興味を持って取り組める姿勢が必要。
12	イ. 製造業	大阪府大阪市	0	2	0	相手(聞き手、受け取る側)の視点に立った、伝える力は欲しいと思います。	英語などは会社に入ってからでも学べますので、英語アレルギーでなければ、というくらいです。	記述なし
13	イ. 製造業	大阪府堺市	0	2.6	0.2	コミュニケーション能力：自分の考え、意見を相手に応じて適切に伝える プレゼンテーション能力：自分の考えをわかりやすく伝えられる	まずは、大学での研究に集中し、何かの成果を上げてほしい。+αで勉強以外で成果があれば尚良し。	有機合成の基礎知識があり、適切なコミュニケーションが取れる人材は、是非採用したいです。
14	イ. 製造業	東京都千代田区	0	2	0	報道相、意見交換が出来る能力。論理的に説明する能力	ある程度の語学力	専門知識を習得し、コミュニケーション能力をもつ人材
15	イ. 製造業	大阪府大阪市	1	0	1	記述なし	記述なし	協調性、問題解決に向けて多面的に理解する力
16	イ. 製造業	東京都千代田区	0	1	0	2020年に1名、修士卒の方を採用しましたが、大変優秀な方でした。	特になし	修士研究を通して ・課題へ主体的にとりくむ力 ・コミュニケーション能力(教授、学生間、共同研究者など) を身につけた方を採用したいと考えております。
17	イ. 製造業	京都府宇治市	0	15	3	御校のみならず最近の学生のコミュニケーション能力にはかなりの個人差があると見受けられます。プレゼンテーション能力についてはある程度の水準にはあると思うが、コミュニケーションについては当社採用面接でもかなり重要視しています。	国際性を言えば語学力があれば良い。	当社が求める人物像はコミュニケーション能力、目的意識を重要視しております。本年の採用についても是非御校から入社していただけたらと考えております。
18	イ. 製造業	兵庫県姫路市	0	4	3	記述なし	記述なし	記述なし
19	イ. 製造業	京都府京都市	2	6	2	国内だけでなく海外との取引もあり、語学力も必要となります。少数でのミーティングが主であるため、しっかりとした基礎、応用、知識が求められます。	国内外で差は特にありません。	自律的自発的な行動がとれる方を求めています。 変化を捉え、柔軟に対応し、自ら行動できるような方
20	イ. 製造業	兵庫県姫路市	0	1	0	顧客への商品説明が出来、更に良い製品を生み出すためのコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力が必要も、入社すぐに期待するほどではないが、選考基準の1つと考える。	専門知識(有機化学)があれば良いわけではなく、知識を得るための対応力や計画性、柔軟性があいな尚可。	社内、社外問わず、コミュニケーション力を発揮し、得た知識を活かしている方。
21	イ. 製造業	大阪府大阪市	0	1	0	根拠をもって簡潔に説明できる。	グローバルなバランス感覚、基本的な語学力	・誠実・向上心、主体性・課題解決力 是非採用したいと考えています。
22	イ. 製造業	大阪府大阪市	0	4	6	弊社では少数精鋭で業務を行っておりますので、コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力は必須。 国立大学の方は、理解力や傾聴力はあるものの、伝える力が控えめな傾向にあるように感じております。	研究内容とマッチした大学の研究室にいた学生は順応性があると感じております。	優秀な学生がいらっしゃればぜひ採用したい。
23	イ. 製造業	大阪府大阪市	0	12	12	記述なし	記述なし	記述なし

通し 番号	Q1. 業種	Q2.本社(本部)所在地(都道府県、市町村名)	Q3.本学以外も含む、理学部及び工学部の卒業生、並びに理工学系大学院の修了生(修士、博士)の採用実績(新卒)について、直近5年間の平均概算値			Q4.本学理工学研究所の修了生(修士、博士)のコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の必要性と期待する水準についてのご意見を記入してください。(自由記述)	Q5.本学理工学研究所の修了生(修士、博士)が身につけるべき実践性や国際性についてのご意見を記入してください。(自由記述)	Q6.本学理工学研究所の修了生(修士、博士)に対して求める人材像と採用の意向について記入してください。(自由記述)
			(博士課程、博士後期課程)修了生(人)	(修士課程、博士前期課程)修了生(人)	学部卒業生(人)			
24	イ、製造業	香川県丸亀市	1	0	1	自ら積極的にコミュニケーションを取れる	特にございません。	コミュニケーション豊かな真面目で明るい人物
25	イ、製造業	埼玉県鴻巣市	0	1	9	当社での研究開発の仕事は、色々な部門と協力しながら進めていくことが多いので、他者と共同作業が問題なくできるくらいのコミュニケーション能力を期待する。	記述なし	(求める人材像) ・誠実な人・自分の頭で考え行動出来る人・結果にこだわり最後までやり遂げる人(採用の意向) ・積極採用
26	イ、製造業	東京都千代田区				双方とも必要性は高いです。(研究開発、生産との面でも一人で業務が完結することはないため)また、事業の本部が日本ではなく海外にあることも多くなってきているため英語でのプレゼンテーション能力も必須になりつつあります。	(研究室等)と与えられた役割をこなすだけでなく、営業や顧客と直接連携してニーズやシーズを自ら調査し、既存の技術にとらわれず、それに対してできるアプローチを与えるなど、以前より「能動的・自律的に活動できる」ということが求められているのではないかと考えます。(開発系の一側ではありますが)	能動的に自律的に活動できる学生。様々な事に興味を持ち前向きに取り組める学生。変化を恐れず挑戦できる学生。
27	イ、製造業	大阪府大阪市	0	1	0	記述なし	記述なし	記述なし
28	イ、製造業	東京都港区	4	60	1	基本的な協調性、発信力、論理思考力などを必要とする。特に製造部門や設備管理部門に配属される場合は、現場の交替勤務者や外部の工事業者など、様々なタイプの人と関わるため、その中で自主的な提案や指示、パランサーとしての役割を担うことのできるコミュニケーション能力を期待する。	ほとんどの実践性は、入社・配属後に身に付けるものと考えます。	採用方針として掲げる通り、興味関心を持って学び深め、仲間と未知の領域に挑み、新たな価値の創出にこだわってほしいと考える。
29	イ、製造業	(神戸本社)兵庫県神戸市(東京本社)東京都品川区	0.6	16	11.8	・自分自身の研究の目的を把握している事 ・研究の難しさおよびテーマの中で自身が検討し行っている事上記を第三者に伝えられる事	・目的の結果に対してのプロセスを考える力 ・可能なら国際学会への出席	Q4、Q5をいかに発揮する事 特に博士は自身の深い専門知識を有する事
30	イ、製造業	兵庫県尼崎市	0	3	0	周囲と連携しながら仕事を進めていく必要があるため、コミュニケーション能力は不可欠です。また、人前で発表する機会もあるため、話の内容を相手にしっかりと伝えることができる程度のプレゼンテーション能力は必要かと思えます。	仕事の内容によっては英語で書かれた論文を読む機会や、海外出張もあるので、英語力を生かす機会も多いように感じます。	どんな困難も乗り越え、一歩先へ進んでいけること、チャレンジ精神をもって自己研鑽ができること、既存の発想にとらわれず、新しい価値観を生み出せること、この3つのいずれかを持っている人物像を求めています。
31	コ、サービス業(学術研究・教育・医療福祉・複合)	山口県宇部市	0	1		コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力については、自分が分からないことを人に聞ける、他人がわからない事をうまく説明できる、これができるように、と望みます。	探究心を身に付けてもらいたい。 何らかについて極めようとする行動力。	技術革新は意欲をもって取り組める人材を期待します。
32	イ、製造業	東京都千代田区	0	44	3	記述なし	記述なし	記述なし
33	イ、製造業	東京都千代田区	1	15	2	記述なし	記述なし	記述なし
34	イ、製造業	大阪府大阪市	0.2	15	4	貴学に限りますが、文章力についても取り組まれると尚、よろしいかと存じます。	英語力の向上の必要性はより増していると考えます。	専門性が高い学生を待っています。かつ、コミュニケーション力があり、精神的にタフな人材は尚、好ましく採用したいと考えます。
35	イ、製造業	愛媛県西条市	0	3	1	コミュニケーション能力：将来の幹部候補生でもあり、多くの部下の教育、育成、他部門との交渉、又会社幹部に対して適切にして明確な意思伝達ができる能力が必要である。 プレゼンテーション能力：これも同上であり、自分の思い、意見を正確に表現、伝達できる能力として必須である。	企業では技術分野の専門基礎力は言うまでもないが、製品やサービスとして具現化できるための実践的能力、経験は絶対必要である。又、当社も今後ますますグローバル競争の中で業務展開し、成長していくことが不可避であるため、広い国際的視野や感性はますます重要となってくる。	求める人材像：Q4、Q5に加え、独創性と開拓性を持っていることが重要である。新しい可能性にチャレンジしていく精神を有する人物であって欲しい。 採用の意向：当社の医薬品製造装置の高度化、複雑化の流れの中で、今後ますます技術的能力に秀でた人材を採用していきたい。
36	イ、製造業	愛媛県東温市	0	1	32	十分期待に達している	考える力、伝える力ともに新卒水準に達している	好奇心の強い学生
37	イ、製造業	東京都目黒区	0	1	2	相手の意見にしっかりと耳を傾け、様々な価値観や考え方を受け入れること。同時に自分自身の意見を持ち、どんな相手に対してものもおしせずに伝えることができる能力を身につけて欲しいです。	日本国だけでなく、海外の情報にアンテナをはり、活躍の場を海外に求めていくくらいのチャレンジ精神を身につけてほしいです。	3年前に御校の理工学の大学院生を1名採用させていただきました。当社で現在も開発担当でご活躍いただいています。中小企業で採用人数が限られていますが、またご縁があればいい学生さんを採用したいです。
38	イ、製造業	東京都北区	0	1	2	設計や製造など、ファンクション間の連動を進められる程度を想定	製品の生産工学が望ましい	積極的に採用したいので、機会を設けてアカデミアとの協働体制を構築したい。ご連絡をいただけるのであればぜひいただきたい。
39	イ、製造業	愛媛県松山市	0	1.2	3.4	コミュニケーション能力：極端な苦手意識が無ければ問題ない。周囲を巻き込んでいく働きかけがあれば尚良い。プレゼンテーション能力：伝えたい事柄をわかりやすく伝える姿勢があれば良い。	具体的な実践性や国際性についてはありません。大学で得たことを活かして実務を行っていただくことだけでなく、日々の技術の進歩についても積極的に追うことに重きを置いています。	当社のものづくりをおもしろいと思ってもらえる方であれば、前向きに検討します。
40	イ、製造業	広島県広島市	0	6	1	多くのステークホルダーと関わる製造業において、上記能力は仕事を円滑に進めるだけでなく、より良い人間関係を構築する上で、必要な能力と考えております。 相手の意図を読み取り、自分の意見や考えを自身の言葉で伝えることを高いレベルで実行できる人材の育成を期待しております。	研究室、ゼミ、部活、サークル、アルバイトといったグループでの活動は、入社後の業務においても活用できると考えております。活動内で、年代、性別、考え、価値観の異なる人と関わることで、コミュニケーション能力主体性、協調性、課題解決能力を養えると考えております。	●求める人材像 ・自分分で物事を考えることができる人材 ・理想を描き、その実現に向けてチャレンジができる人材 ●採用意向 貴学修了生に対しても、是非採用させて頂きたく存じます。
41	イ、製造業	広島県安芸郡海田町	0	1	0	エンジニアとして、好き嫌いのない多方向からの情報収集ができるコミュニケーション能力が必要であると考えます。プレゼンテーション能力では、研究の経験を活かし、事実データ、数値で話せるベースがあると、社会に出てすぐに実践へ活かせるかと考えます。	研究を通じて、過去の研究結果や文献検索のみならず、実践による五項主義で物事の本質を理解することが必要であると考えます。 国際性については、今後の社会は多様性が求められます。まずはそういう意識を醸成するところからが大切なのではと考えます。	貴学出身の社員の方は、常に問題意識を持ち、課題を発見して取り組む姿勢が感じられます。また、将来のキャリアアップにも前向きで、向上心を持って日々活躍しておられます。そのような貴学出身の人材を見非継続的に採用させていただきたいです。
42	イ、製造業	広島県府中市	0	1	8	落ちついて目上の役職者にも話さず、理論的に話ができる多くの職場と接点を持つ場合、非常に重要なスキル	実用的な外国語の能力(コミュニケーションが可能)英語を"特殊スキル"とかがえているようではダメ	新しいモノ、ことを生み出す、みつめる力
43	イ、製造業	広島県福山市	0	6	10	普通	普通	・グローバル志向性・社会人としての適応力
44	イ、製造業	岡山県岡山市	0	1	0	記述なし	記述なし	記述なし
45	イ、製造業	愛媛県松山市	1	20	40	コミュニケーション能力は、必須スキルと考えています。	記述なし	コミュニケーション能力が高く、専門学部の基礎知識・応用力のある方を求める人材像としております。
46	イ、製造業	東京都千代田区	0	1	0	記述なし	記述なし	・主体的に物事を進めることができる・自ら考え、行動し、周囲にも積極的に働きかけることができる。

通し 番号	Q1. 業種	Q2.本社(本部)所在地(都道府県、市町村名)	Q3.本学以外も含む、理学部及び工学部の卒業生、並びに理工学系大学院の修了生(修士、博士)の採用実績(新卒)について、直近5年間の平均概算値			Q4.本学理工学研究所の修了生(修士、博士)のコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の必要性と期待する水準についてのご意見を記入してください。(自由記述)	Q5.本学理工学研究所の修了生(修士、博士)が身につけるべき実践性や国際性についてのご意見を記入してください。(自由記述)	Q6.本学理工学研究所の修了生(修士、博士)に対して求める人材像と採用の意向について記入してください。(自由記述)
			(博士課程、博士後期課程)修了生(人)	(修士課程、修士前期課程)修了生(人)	学部卒業生(人)			
47	イ、製造業	兵庫県神戸市	0	4	7	記述なし	記述なし	記述なし
48	コ、サービス業(学術研究・教育・医療福祉・複)	愛知県名古屋市	0	10	40	コミュニケーションとして自ら発信する力を身につけ、それをアピールする力は非常に高い水準で求められています。	課題発見力、及び解決力、リーダーシップ	リーダーシップを発揮する、率先して行動できる方
49	イ、製造業	愛知県豊田市	2	0	0	記述なし	記述なし	明るく、前向きに仕事に取り組める人物
50	イ、製造業	岡山県井原市	0	1	1	認識の共有や相互理解が必要となる職場において、コミュニケーション、プレゼンテーション能力は少なからず求められます。アウトプットが苦手な学生が多い為、バランスよく伸ばしてほしいです。	グループ・チームの中で話し合ってお互いを進めていく能力を身につけ高められればよい。	勉学に関する能力は高い為、強いて求めるのはコミュニケーション能力が高い人材となります。高ければ高いほど良いですが、最低限、相手が話すことを理解し、自分の考えを相手に伝えられるレベルは必要だと思います。会社の核となるエンジニアは毎年採用しており、今後も継続する予定です。
51	イ、製造業	岡山県岡山市	1	12	23	ある程度、苦手意識がなければ、社内の発表頻度は高い。	程度は不問だが、英語に抵抗感はない方がよい。	・知的探究心・スピード感がある・情熱のある方
52	イ、製造業	大阪府大阪市	0	8	7	記述なし	記述なし	記述なし
53	イ、製造業	徳島県阿南市	2	57	26	記述なし	記述なし	記述なし
54	イ、製造業	神奈川県横浜市	0	2	1	記述なし	記述なし	自ら周囲に働きかけることのできる人材
55	イ、製造業	大阪府箕面市	1	0	1	論理的思考力 質問の意味、意図を理解し、説明できる。	記述なし	・「やりきる粘り強さ」と「発想豊かな創造力」をお持ちの方 ・グローバルに対応できるおらかなコミュニケーション能力をお持ちの方
56	イ、製造業	香川県仲多度郡	0	1	8	コミュニケーション能力(特に聴く力)、プレゼンテーション能力は基礎力の中でも重視している項目です。	知識の蓄積も大切かと考えますが、どちらと言えば、より実践性に重きを置いています。	挑戦を恐れない方。 多くの貴学OBが活躍されており、今後も是非にお願いしたいと考えています。
57	イ、製造業	愛媛県今治市	0	4	13	仕事をする上で、様々な部署や多くの社員と関わることとなりますので、コミュニケーション能力は少し重視しています。	記述なし	弊社は製造業ですので、ものづくりに興味と意欲を持ちチャレンジ精神のある学生さんを採用したいと思っています。
58	イ、製造業	大阪府大阪市	0	15	10	入社時点では、社内の人間に対して、自ら発言をし、助言を求められる程度。技術職とはいえ、対外とのコミュニケーションが多く発生する為、最低限の能力は必要です。プレゼンについても、技術発表の場において必要となる為、PPTの操作に時間を費やさないレベルを求めます。	特になし	素直さ、ものづくりへのこだわり、柔軟性は必要です。
59	イ、製造業	広島県安芸郡府中町	0	2	13	当社は製造業であり、研究機関では無い為、業務上必ず人と共働する必要がある為、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力は重要と考えます。	ご自身のキャリアプランを描き、それを実行する為、研究に必要となる為、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力は重要と考えます。外国人との交流を多く経験していることは、国際化社会で有利に働くと思います。	自分で何をすべきかを考え、自らの意志で行動できること。一つ一つの仕事に熱意を持って、ひたむきに打ち込むこと。貴大学の学生は優秀な方が多く、継続的に採用のご縁があればうれしく思います。
60	イ、製造業	兵庫県神戸市	0	13	5	記述なし	記述なし	・モノ造りに対して責任感と成長意欲を持って取り組める方 ・失敗を恐れない、チャレンジ精神旺盛な方 ・グローバル感覚を持ち、海外で働いてみたいという意欲のある方 ・様々な価値観を尊重できる方 今後の更なる海外進出に伴い、上記のような学生を採用したいと考えます。
61	カ、卸売・小売業	兵庫県姫路市	0	5	8	研究の実績だけではなく、その内容を学会等で発表していることは好印象になるかと思われます。専門外の人間に理解してもらえようように情報を体系的に処理して説明をすることは重要なコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力と考えます。 また、対人関係でマイナスイメージを持たないように相手に配慮することは必須であると考えます。例えば昨今オンラインで面接を実施していますが、オンラインであっても画面の向こうの人に自分がどう見えているか(画面の明るさや、カメラの距離など)を意識するまでプレゼン力として考えるくらい余裕がある人は、魅力的に感じる場面は多いです。	外国語は堪能では無くても、外国人と対峙した時に物怖じせず対応でき、意見を伝えることができる国際性は重要と考えます。外国人との交流を多く経験していることは、国際化社会で有利に働くと思います。	自身の専門性を突き詰めていけば、自ずと社会に出てきたときに必要になり得る能力が培われていると思います。例えば課題解決能力、言語化能力、観察力、観察力、説明力、行動力など。研究内容が直接活かせる職種ではない場合もありますが、そういった力が活かされた人物が活躍しております。大学側や教員に対しては、研究に集中できる環境づくりを目指していただきたいです。
62	イ、製造業	(四国本社)愛媛県四国中央市 (東京本社)東京都千代田区	0	4	8	当社での業務は職種に関係なく、部署間をまたぐ縦横斜めのつながりが深く、チームで様々なプロジェクトを進めていく事があり社内の人とのコミュニケーションスキルは必須です。	専門的知識や技術は入社後に身に付けていただくカリキュラムもありますが、業務を行う上で様々な課題に直面した際の対応力、応用力、周囲を巻き込む力等は必須になります。	当社の技術系総合職の特徴として、様々な部門で実務を経験し、多面的にモノづくりに携われるという点があります。その為、モノづくりに広く関心があり、色々な業務を経験して成長したいと思える方が大歓迎です。
63	イ、製造業	岡山県岡山市	0.2	0.2	2.2	記述なし	記述なし	記述なし
64	イ、製造業	兵庫県尼崎市	0	0.2	1.4	聞き手のニーズを読み取りながら、伝えたいことを的確に伝え、聞き手の行動や心理を、意図に沿った方向に向けることが可能な水準を期待しています。	当社で働くうえで修了生の国際性は重視しておりませんが、多様な視点で物事を考えることができる方を期待しております。	求める人物像は、自ら課題を見つけ、解決に向け実行できる方です。当社は貴大学の卒業生が多数活躍しており、理工学研究所につきましても、是非選考の機会を頂きたいです。
65	イ、製造業	滋賀県大津市	0	2	0	記述なし	記述なし	求める人物像として5つの要件を挙げています。 ・プロ意識・執念・変革力・主体的行動力・チャレンジ精神
66	ウ、電気・ガス・熱供給・水道業	鳥取県米子市	0	1	0	とても良い。特に作成資料のレベルは高い。	なし	優秀な人材に入社いただいたので、引き続き採用意向あり。
67	ウ、電気・ガス・熱供給・水道業	愛媛県新居浜市	0	0.4	1.6	組織の中で、周囲を巻き込み牽引する立場を見据え、より高い水準を期待します。	より自由で柔軟な発想をもち、課題を発見し、解決に向け積極的にチャレンジする姿勢を期待します。	・自ら考え、行動できる方・問題点や改善点を見出し、チャレンジングな目標を策定し、達成に向けアクションを起こしやり遂げることができる方・周囲を巻き込み牽引していくパワーのある方(当社に興味をお持ちの学生さんには、ぜひ入社試験にトライしていただきたいです。)
68	ウ、電気・ガス・熱供給・水道業	広島県広島市	0	1	1	個別の学科・研究科への回答は控えさせていただきます。	個別の学科・研究科への回答は控えさせていただきます。	個別の学科・研究科への回答は控えさせていただきます。

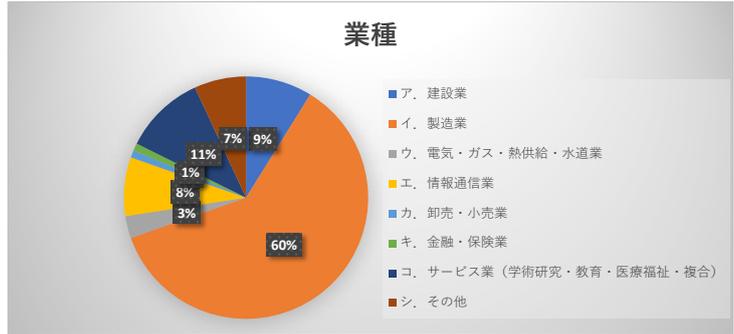
通し 番号	Q1. 業種	Q2.本社(本部)所在地(都道府県、市町村名)	Q3.本学以外も含む、理学部及び工学部の卒業生、並びに理工学系大学院の修了生(修士、博士)の採用実績(新卒)について、直近5年間の平均概算値			Q4.本学理工学研究所の修了生(修士、博士)のコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の必要性と期待する水準についてのご意見を記入してください。(自由記述)	Q5.本学理工学研究所の修了生(修士、博士)が身につけるべき実践性や国際性についてのご意見を記入してください。(自由記述)	Q6.本学理工学研究所の修了生(修士、博士)に対して求める人材像と採用の意向について記入してください。(自由記述)
			(博士課程、博士後期課程)修了生(人)	(修士課程、博士前期課程)修了生(人)	学部卒業生(人)			
69	工. 情報通信業	愛媛県松山市	0	0	1.5	部署間での情報共有をスムーズに行うことで生産性の向上につながる為、「報・連・相」を意識し、相手に対して論理的に伝える力があるか	指示された業務を行うだけでなく、自ら進んで行動や確認が行える。色々なことにチャレンジする。	コミュニケーション能力があり、主体制のある人物を求めています。相手の言葉を理解し、自身の伝えたい内容を相手に理解できるように話す。自らの意見、主張を伝えることができ、より良いコミュニケーションを行うことが大切だと思います。興味がある方は、ぜひ会社見学等いらしてみてください。
70	工. 情報通信業	神奈川県横浜市	0	1	1	ソフトウェア開発が主な業務とはなりますが、お客様への提案や調整業務、社内での発信など、いずれの能力も必要と考えております。自身の考えを端的に分かりやすく伝える、図表を用いて説明するといったことを期待します。	記述なし	修士学生が採用対象となります。Q4で回答したスキルに加えて、自ら課題を設定し、それを解決するために具体的なアクションに落とし込み、行動できる人材を求めています。
71	工. 情報通信業	香川県高松市	0	3	15	大学院卒、学部卒ともに、コミュニケーション能力として、論理的に話せる力、自分の意見を表現する力を期待する。	実践生について大いに期待する。	専門の知識を生かしながら、新しいことに取り組みめる方、PDCAサイクルを回しながら行動できる方を採用したい。
72	工. 情報通信業	東京都千代田区	0	5	13	・論理的であること ・相手の意図をくみ取った会話ができること。	チームでシステムやアプリを動かすところまでつくりきっていること、各人が担当する「プログラミング」が反映されていること	前向きである 技術への興味関心が高い(自己開発するほど)
73	工. 情報通信業	香川県高松市	0	1	4	・会話のキャッチボールができる ・元気のよい挨拶	・コミュニケーション能力 ・学力だけではないことへの理解	基礎知識は身につけていると思うが、会話が苦手な方が多く、コミュニケーションが取りづらい場面がある。相手に自分の考えや思いを伝える勉強してほしい。
74	工. 情報通信業	東京都千代田区	0	1	0	記述なし	当社の求めるスキル(プログラミング能力)にプラスし、活用可能な実践生	不明点を明らかにするよう、調べて追求する能力をお持ちの方
75	工. 情報通信業	東京都江東区	0	1	10	プロジェクトメンバーとプロジェクトを推進していくあたり、議論や調整していくコミュニケーション力。	システム開発というところもあり、プログラミングやセキュリティ等の基礎知識。	・幅広い視野を持ち、顧客のために自ら考え行動できる人・最後まであきらめずにやり遂げようとする強い心がある人
76	工. 情報通信業	東京都港区	0	20	40	記述なし	記述なし	記述なし
77	キ. 金融・保険業	愛媛県松山市	0	0.2	6.4	お客様と接する機会が多い業界なので、特にコミュニケーション能力を必要とします。期待する水準は平均以上であれば問題ございません。	実践生は学部卒業生と同等レベルで問題ありません。国際性も同様です。	論理的であり、自ら考えて行動できる人材を求めています。理系人材の採用意向は充分あります。
78	ア. 建設業	愛媛県松山市	0	0	0	特に水準は定めていません。	特に必要性はありません。	明るく元気がある、素直、勉強好き、ポジティブ
79	コ. サービス業(学術研究・教育・医療福祉・複合)	兵庫県明石市	0	1	2	コミュニケーション能力:高い。笑顔であいさつ、人の目をみて話す、きかれたことを適格に話す プレゼンテーション能力:高い。わかりやすい説明、表現ができる。落ちついてる。	広い視野。研究内容にとどまらず、関連する周辺知識にも興味を持つ	人物像:のびのびとし、自分の意見を表現でき、意欲的に向上しようとする者 採用:積極的に採用する意向
80	イ. 製造業	東京都港区	1	2	0	コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力が高いに越したことはないが、規模の小さい企業にあっては通常のコミュニケーションが取れるレベルで十分である。学会発表などを自分でまとめて発表できる水準でよい。普通に仲間を作り、普通に意思を伝え、協力できる人材が良い(逆にプレゼン能力が高い理系の人材でしっかり研究できる人は稀有であり、ほとんどいないと感じている。)	実践性に関しては学会発表がすべてきちんとしてでき、論文のテーマを作り実践して、仕上げることができ水準である。国際性に関しては学生の間にしっかりと身につけることを期待していないが、入社以降国際性を身につけるために海外での業務などに前向きに対応できる程度の国際性、語学力を有することが望ましい。	企業における研究開発は幅広く、同一専門分野のみで完結できなくなってきた。貴学が掲げる汎用的な基盤力をつける教育には魅力を感じる。他方真の専門分野は何かということがあまいになりすぎるのでは?という心配が出てくる。専門分野に精通しながら他の分野にも一定の能力を持った人材が望ましい。逆に適用分野が幅広いだけの人材は望ましくない。
81	コ. サービス業(学術研究・教育・医療福祉・複合)	岡山県岡山市	0~1	8~15	20~30	記述なし	記述なし	記述なし
82	イ. 製造業	京都府京都市	0	41	4	記述なし	記述なし	記述なし
83	シ. その他(設計技術サービス)	東京都	0	0	1	記述なし	記述なし	記述なし
84	シ. その他(空間情報サービス)	東京都目黒区	0	0	12	記述なし	記述なし	記述なし
85	コ. サービス業(学術研究・教育・医療福祉・複合)	広島県広島市	0	2.4	7	弊社は建設コンサルタントとして社会資本整備にかかわっており、事業主体である官公庁を含めた関係者に対して、自らの考えや成果物に関する情報を分かりやすく伝える必要があります。したがって、コミュニケーションやプレゼンテーションに関しては高められた能力を期待しています。最近の新卒社員、特に大学院卒業生におけるこれらの能力に関して不満を感じることは少なく、学会発表などに問題なく対応できておれば十分であると思います。	実践生の観点から弊社の仕事を表現すると、「専門知識を用いて社会資本整備に必要な測量・調査・設計成果を作成し社会に貢献すること」になります。その性格上、一つとして同じ仕事はなく、個々の条件に対して最も合理的なもの考える必要があります。そのため、物事に対して広い視野で柔軟に対応する必要がある。弊社では海外展開をしておりません。文献等の確認で英語力を必要とする事も少しはありますが、国際性については、現状では必ずしも必要ではありません。	学部生の指導や学会活動を通じて指導力・管理能力・プレゼンテーション能力が磨かれること、研究活動により分析的かつ論理的な思考能力が培われることが期待されることから、積極的な大学院生の採用を考えています。ただ、弊社は研究機関ではないので、博士課程の修了生に見られるような専門性の高い知識はあまり要求されません。先端的な仕事に接する機会が少なく、実務的な仕事が多くなるため、博士課程を終了された方には少し物足りないかもわかりません。しかし、実務においても高度な知識の裏付けが必要不可欠であり、より実務的な仕事にかかわりたいという方がおられれば博士課程の修了者も是非採用したいと考えています。
86	シ. その他(その他サービス)	岡山県玉野市	0	0.2	0	当社では将来的に幹部候補となる人材として修士採用を行っております。よってコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力は重要で高い方が望ましいと考えております。	記述なし	高い目標で柔軟な発想と行動力を持ち、前向きに行動できる次世代リーダーを望んでおります。採用は5年間に修士1人程度を想定しております。
87	ア. 建設業	香川県高松市	0	9	13	官公庁との技術的なやりとりが多いため、専門性をしっかり理解したコミュニケーション能力が必要となりますので、専門性に準じた基礎学力を期待します。	基礎学力に加えて、専門的な技術への応用ができる行動力を身につけてほしいです。	基礎学力の取得や、積極的に物事に取り組み姿勢を持つ人物像を求めます。
88	コ. サービス業(学術研究・教育・医療福祉・複合)	京都府京都市	0	1	0	当社にて採用した人材は優秀であり、必要十分な能力を備えていた。	当社にて採用した人材は、必要十分な実践生、国際性を備えていた。	同水準の人材から応募があれば採用を検討したい
89	シ. その他(技術サービス)	京都府京都市	0	0.6	0	記述なし	記述なし	記述なし
90	ア. 建設業	岡山県岡山市	0	0.6	2.2	初対面でも臆さず理論的に話せる力。	記述なし	コミュニケーション力、協調性
91	コ. サービス業(学術研究・教育・医療福祉・複合)	東京都千代田区	1	8	61	サービス業である為、コミュニケーション能力は重要視している。また、環境調査結果を科学的根拠に基づき、説明し納得してもらえるプレゼン能力が必要。	何事にも疑問を持ち、それを解決していく力	明るく、前向きで誠実な人材を求める。
92	シ. その他(サービス業(技術))	徳島県徳島市	0	1	7	記述なし	・専門科目の知識を身につけていただきたい。 ・国際性については必要としていません。	明るく活発であり、コミュニケーション能力の高い人材を求めています。

通し 番号	Q1. 業種	Q2.本社（本部）所在地（都道府県、市町村名）	Q3.本学以外も含む、理学部及び工学部の卒業生、並びに理工学系大学院の修了生（修士、博士）の採用実績（新卒）について、直近5年間の平均概算値			Q4.本学理工学研究科の修了生（修士、博士）のコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の必要性と期待する水準についてのご意見を記入してください。（自由記述）	Q5.本学理工学研究科の修了生（修士、博士）が身につけるべき実践性や国際性についてのご意見を記入してください。（自由記述）	Q6.本学理工学研究科の修了生（修士、博士）に対して求める人材像と採用の意向について記入してください。（自由記述）
			(博士課程、博士後期課程)修了生(人)	(修士課程、博士前期課程)修了生(人)	学部卒業生(人)			
93	ア、建設業	香川県高松市	0	0.4	8	上記能力について必要性を感じる。当社は、施工管理を行っており、客先や協力会社と工事の調整ができる能力を期待する。	国外メーカーとの取引で英文の仕様書を読むことがあるため、国際性についてはある程度身に付けるべきである。実践性については、学生時代から身に付ける必要はない。	コミュニケーション能力や責任感のある人物を求める。採用の意向については、面接により当社が求める人物像か判断し、検討したい。
94	コ、サービス業 (学術研究・教育・医療福祉・複合)	大分県大分市		0.2		記述なし	記述なし	記述なし
95	ア、建設業	香川県高松市	0	5	19	実際にコミュニケーションを取るのが徳井かどうかではなく、コミュニケーションを積極的に取ろうとする意識があることが大切。また素直であること。	特になし	素直で真面目な学生。 コツコツと地道に取り組める人。
96	コ、サービス業 (技術サービス業)	広島県広島市	1	5	17	記述なし	記述なし	記述なし
97	イ、製造業	神奈川県平塚市	0.2	8.6	13.4	コミュニケーション能力：自ら積極的に関係者とコミュニケーションを取り、チームの目標を共有しながら協働できる。 プレゼンテーション能力：事実・予測・意見を混同せずに区別でき、それらを分かり易い平易な短い文章で伝えられる。	実践性：新しいアイデアや視点を積極的に取り入れて提案し、状況変化に合わせて行動すること 国際性：地域・国籍を問わず多様な考えや、意見に対し、敬意を持って耳を傾け、受け入れること	人材像：常に学ぶ意欲を持ち自身の能力開発に取り組みながら、それが周囲に良い影響を与えていること 意向：大いにあります。希望者いらっしゃれば貴大学OB社員（リクレーター）を紹介しますので、何卒宜しくお願い致します。
98	コ、サービス業 (学術研究・教育・医療福祉・複合)	広島県広島市	0	0.8	1.4	・コミュニケーション及びプレゼンテーションについては業界問わず必要とされる能力かと思えます。 相手（お客様）にわかりやすく伝える水準を期待します。	・日本のみならず、グローバル能力は今後必要不可欠だと思います。	自己を理解し、向上し続ける人を求めています。そのような人材は是非とも採用させていただきたく存じます。
99	イ、製造業	京都府京都市	6	240	140	コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力はともに必要性はあり。目的や課題を相手の立場に立って伝えられることを期待します。	海外のエンジニアとディスカッションができる基礎・素養を身につけていただきたい。	●求める人材像 ・夢に向かって果敢にチャレンジし続けられる人 ・素直な心、ひたむきさを持っている人 ・グローバルな視点を持っている人 ●採用意向：あり
100	イ、製造業	滋賀県甲賀市	1	6	1	記述なし	記述なし	記述なし
101	コ、サービス業 (学術研究・教育・医療福祉・複合)	東京都千代田区	1	40	20	記述なし	記述なし	専門性を持ったうえで、広い視野でさまざまなことにチャレンジする意欲のある方を求めています。
102	シ、その他（建設コンサルタント）	大阪府大阪市	0	2	8	上記能力は大変重要だと思います。できる限りの高水準を期待します。	Q4の回答と同様です。	バイタリティあふれる学生であれば、採用を検討します。

## 新しい愛媛大学大学院理工学研究科に関するアンケート結果

### 業種

ア. 建設業	9
イ. 製造業	62
ウ. 電気・ガス・熱供給・水道業	3
エ. 情報通信業	8
カ. 卸売・小売業	1
キ. 金融・保険業	1
ク. サービス業（学術研究・教育・医療福祉・複合）	11
シ. その他	7
合 計	102

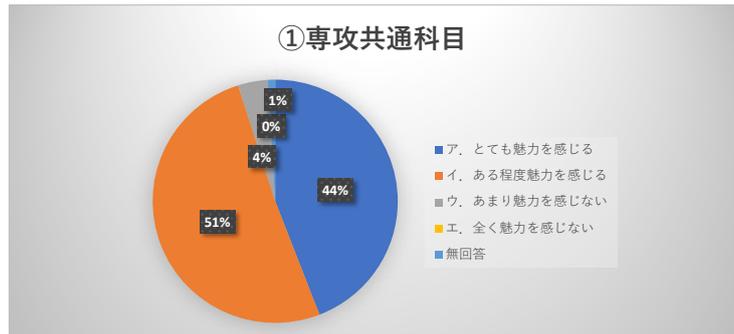


### 【修士】

①「専攻共通科目」(※)を設置し、理工系人材に共通で必要とされる汎用的な基礎能力を涵養します。

(※)「研究倫理特論」「化学・技術英語」  
「アカデミックプレゼンテーション」

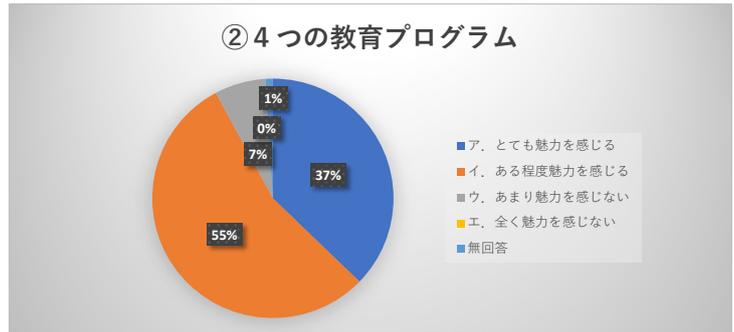
ア. とても魅力を感じる	45
イ. ある程度魅力を感じる	52
ウ. あまり魅力を感じない	4
エ. 全く魅力を感じない	0
無回答	1
合 計	102



②4つの教育プログラム(※)を設置し理学・工学分野における幅広い専門基礎を涵養します。

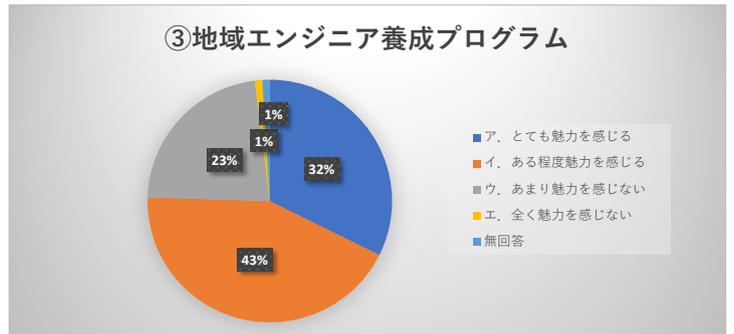
(※)産業基礎プログラム、社会基礎プログラム、  
数値情報プログラム、自然科学プログラム

ア. とても魅力を感じる	38
イ. ある程度魅力を感じる	56
ウ. あまり魅力を感じない	7
エ. 全く魅力を感じない	0
無回答	1
合 計	102



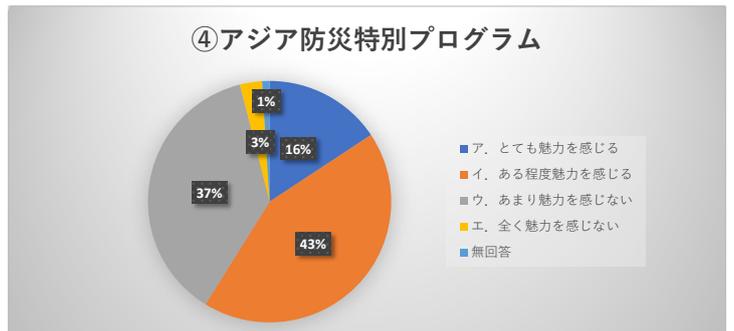
③地域の産業界のニーズに基づき地域の産業界を教育・研究のフィールドとする「地域エンジニア養成プログラム」を設置し地域に貢献する人材を育成します。

ア. とても魅力を感じる	33
イ. ある程度魅力を感じる	44
ウ. あまり魅力を感じない	23
エ. 全く魅力を感じない	1
無回答	1
合 計	102



④アジア地域の志の高い留学生に対して、実践的減災・防災に関する教育・研究を供する「アジア防災学特別プログラム」を設置し、アジア地域の減災・防災に貢献する人材を育成します。

ア. とても魅力を感じる	16
イ. ある程度魅力を感じる	44
ウ. あまり魅力を感じない	38
エ. 全く魅力を感じない	3
無回答	1
合 計	102

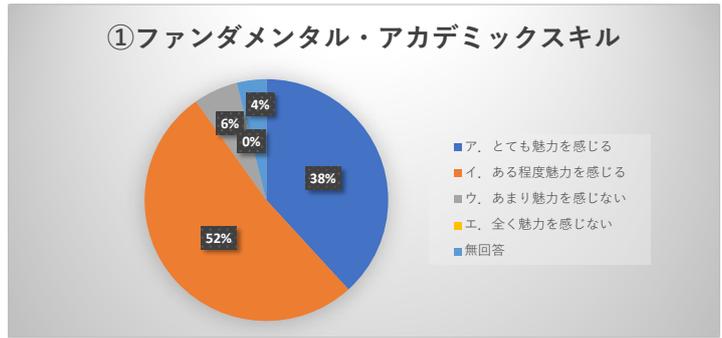


【博士】

①【ファンダメンタル・アカデミックスキル】

リーディング、ライティング、プレゼンテーション（それぞれ英語での実施も含む。）などのアカデミックスキルを涵養する科目

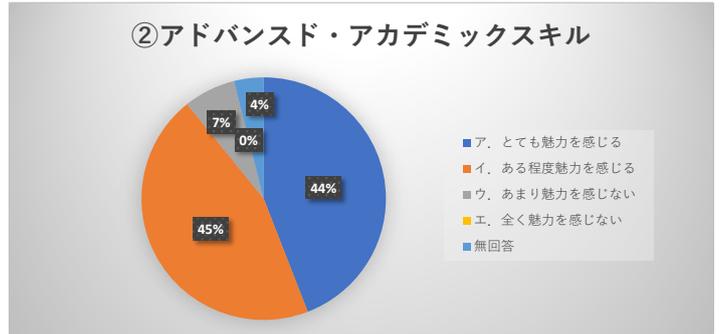
ア、とても魅力を感じる	39
イ、ある程度魅力を感じる	53
ウ、あまり魅力を感じない	6
エ、全く魅力を感じない	0
無回答	4
合計	102



②【アドバンスド・アカデミックスキル】

新規性・独創性のある研究課題を外部資金に申請するためのグランドプロポザルスキル（研究助成金申請・獲得のための技術）やプレゼンテーション力を涵養する科目

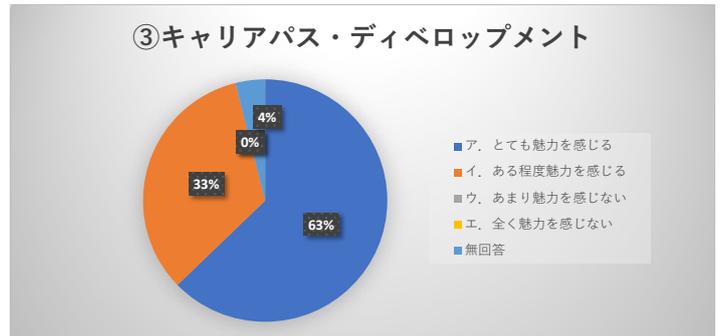
ア、とても魅力を感じる	45
イ、ある程度魅力を感じる	46
ウ、あまり魅力を感じない	7
エ、全く魅力を感じない	0
無回答	4
合計	102



③【キャリアパス・ディベロップメント】

リーダーシップやソーシャルスキルなどを涵養できる講演会やキャリア形成に関するワークショップなどにより、コミュニケーション力や自己分析力・プレゼン力を涵養する科目

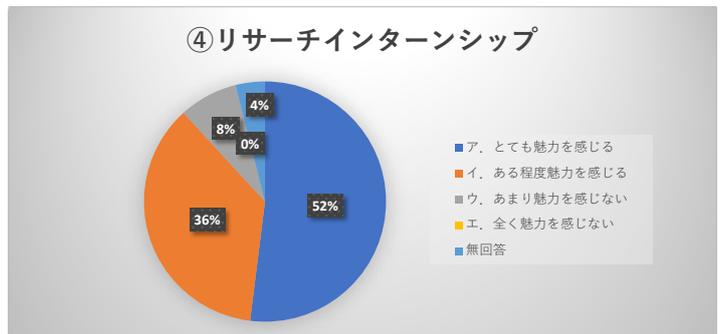
ア、とても魅力を感じる	64
イ、ある程度魅力を感じる	34
ウ、あまり魅力を感じない	0
エ、全く魅力を感じない	0
無回答	4
合計	102



④【リサーチインターンシップ】

学修した知識・技能を活かすことができる企業を教員がマッチングし、実社会でどのように活用できるかを考える機会と場を提供、企業や公設研究機関、自治体などと協働し、課題解決型プロジェクトに取り組む科目

ア、とても魅力を感じる	53
イ、ある程度魅力を感じる	37
ウ、あまり魅力を感じない	8
エ、全く魅力を感じない	0
無回答	4
合計	102



理工学研究科 修了後追跡調査報告書

令和3年11月24日

## I. 調査の実施について

愛媛大学大学院理工学研究科（博士前期，博士後期課程）を修了後5年となる学生への追跡調査を実施し，修了後の進路や現在の状況を確認するとともに，大学院での学修に関して意見を聴取した。

実施期間	令和3年11月2日～11月15日			
依頼方法	郵便，メール			
回答方法	Webによる回答			
対象者	平成28年度（平成28年9月及び平成29年3月）修了者			
	博士後期	34名	博士前期	236名
Web回答数	博士後期	10名	博士前期	47名
回答率	博士後期	29%	博士前期	20%

## II. 調査結果の概要

### 1. 博士後期課程

- 社会人学生以外で，留学生を含めた本学の博士後期課程の修了者の主な進路は，大学の教員や研究職である。
- 社会人学生以外の修了者の一定数は，企業に就職し，5年後の現在も企業で活躍している。総じて学生の年収は高い値である。
- 博士後期課程を修了した留学生の多くは，母国でアカデミア（大学関連）に所属している。
- 社会人学生として学位を取得し，企業に所属している方や，学位取得後，企業に所属している方からは，リーダーシップ，ロジカルシンキング，プレゼンテーション関連の講義の開講を進める意見があった。この傾向は，現在の企業での研究・開発において，職場での立場的にも研究・開発を主導する機会が増え，専門分野の学修に加えて，トランスファラブルスキルの必要性を感じていると推定される。

(1) 修了直後の状況（平成29年5月1日現在）

（資料：平成29年度学校基本調査「卒業後の状況調査票」）

修了生 34 名

うち就職 19 名 (正規 15 名, 非正規 4 名 (うちポストドクター1名))

就職準備中 10 名

その他 5 名

①就職者 19 名の職業別, 産業別内訳

【職業別内訳】

大学の教員 5 名

研究者 5 名

製造技術者 (開発) 3 名

その他の技術者 3 名

事務従事者 1 名

販売従事者 1 名

その他 1 名

【産業別内訳】

教育・学習支援業 9 名

学術研究, 専門・技術サービス業 2 名

製造業 5 名

電気・ガス・熱供給・水道業 1 名

情報通信業 1 名

販売・小売業 1 名

②博士前期課程から進学した学生の就職先内訳

対象者 6 名 (正規 4 名 非正規 2 名)

【就職先内訳】

民間企業 3 名, 大学 1 名, 独立行政法人 1 名, 国立研究開発法人 1 名

(2) 修了後 5 年後の状況 (令和 3 年 10 月 1 日現在)

①留学生 (社会人含む) の多くが母国の大学, 研究所で教員, 研究者として活躍している。

(13/19 名)

- ・NEST (National Society for Earthquake Technology -Nepal) 2 名
- ・ハサヌディン大学 (インドネシア) 5 名
- ・バンドン工科大学 (インドネシア) 転職
- ・マカッサル州立大学 (インドネシア)

- ・マラッカ・マレーシア工科大学 (マレーシア)
- ・ケニア大学 (ケニア) 転職
- ・ハノイ科学大学 (ベトナム)
- ・シェフィールド大学 (イギリス)

帰国後 前職に復職した留学生 (社会人) の現在の状況

- ・NEST (National Society for Earthquake Technology -Nepal) (ネパール)  
公務員 部長クラス (年収 300-400 万) 47 歳
- ・ハサヌディン大学 教員 (インドネシア)  
講師クラス (年収 300 万未満) 41 歳
- ・バンドン工科大学 教員 (インドネシア)  
講師クラス (年収 300 万未満) 36 歳
- ・マラッカ・マレーシア工科大学 (マレーシア)  
一般社員クラス (年収 300 万~400 万) 37 歳

引き続き日本に滞在し研究業務に従事する留学生も見られる。(3/19 名)

- ・琉球大学医学部 技術スタッフ (51 歳)
- ・九州大学大学院 ポスドクに転職 (32 歳)
- ・順天堂大学 ポスドク に転職 (43 歳)

②博士前期課程から進学(通常学年暦で修了)した学生の状況(年収, 役職等詳細は不明)

- ・民間企業就職者 3 名 継続 製造業, 研究職・専門技術職
- ・大学研究員 (非正規) から国立研究開発法人 (正規) に転職
- ・国立研究開発法人 (非正規) から民間の研究所 に転職

③社会人学生のその後の活躍の事例

- ・前職に復職  
民間企業 (神戸市) 製造業  
専門的・技術的職業従事者 係長クラス (年収 800 万~900 万) 34 歳
- ・前職に復職後出向  
民間企業 (吹田市) 製造業  
管理的職業従事者 課長クラス (年収 900 万~1,000 万) 54 歳

**(3) 現在役に立っていると思う科目もしくは内容**

- ・構造・振動工学, プログラミングスキル / (生産環境・一般)
- ・物質・エネルギー分野でのプラズマ利用 / (生産環境・外国人)
- ・統計熱力学 / (生産環境・外国人)
- ・エネルギー変換学 (燃焼工学等) / (生産環境・社会人)
- ・土粒子の動的挙動のメカニズム (自分の地域の潜在的な地震リスクの理解)  
/ (アジア防災・外国人)
- ・地球科学の研究と高度な実験 / (数理物質・外国人)
- ・高圧実験地球科学 / (数理物質・外国人)
- ・研究開発の取組み方 (進め方, 考え方, 論文執筆や部外発表方法) / (情報・社会人)
- ・研究環境は非常にチャレンジングだが愛大での生活や社会的交流は非常にサポートされている / (生産環境・外国人)

**(4) 本学博士後期課程で修得した分野のほかに学んでおけばよかった (経験しておけばよかった) 専門分野もしくは具体的な科目・内容**

- ・英語による論文執筆 (英語による独特な表現方法, 接続詞の使い方など)  
/ (情報・社会人)
- ・燃焼 / (生産環境・外国人)
- ・物質機能分野. 特に, 燃焼時の各種物質の変化と生成について / (生産環境・社会人)
- ・免震技術 / (アジア防災・外国人)
- ・環境学 / (数理物質・外国人)
- ・大容量マルチアンビル圧力発生装置による高圧高温実験 / (数理物質・外国人)
- ・メカトロニクスと再生可能エネルギー / (生産環境・外国人)

**(5) 博士後期課程の授業科目として, 現在あなたが重要と考える科目や受講してみたい科目 (複数選択可)**

- ・ファンダメンタル・アカデミックスキル / 5名
- ・アドバンスド・アカデミックスキル / 5名
- ・キャリアパス・ディベロップメント / 5名
- ・リサーチ・インターンシップ / 7名
- ・その他 / なし

**(6) 後輩となる学生にむけて, 博士後期課程で開講してほしい科目・内容**

- ・専門知識をより掘り下げるような科目や内容を受講してほしい / (生産環境・一般)
- ・研究開発・研究職を目指す方: 日本語に加え, 英語による論文執筆  
企業就職を目指す方: リーダシップ, ロジカルシンキング, プレゼンテーション関連

の講義 / (情報・社会人)

- ・エネルギー分野でのプラズマ利用 / (生産環境・外国人)
- ・修得した知識の利用力, 応用力をつける科目 / (生産環境・社会人)
- ・地球環境科学 / (数理物質・外国人)
- ・科学論文の作り方 / (数理物質・外国人)
- ・起業家精神コース, 熱エネルギー, プラズマエネルギー, メカトロニクス  
/ (生産環境・外国人)

(7) 愛媛大学大学院理工学研究科に対する要望

- ・社会人 Dr コースの場合, 限られた期間内で学位取得の必要があるため, 日本語による論文執筆を最優先とし学位取得に必要な条件を整える必要があります。しかしながら, 学位取得後に研究継続する場合, 最先端の情報を入手する, あるいは自身の研究成果を国内に留まらず外国にも広く問うため, 外国語による論文執筆の重要性を感じている。学位取得時に日本語による論文執筆は多数実績を積み定着したと考える。しかしながら, 外国語による論文執筆は必要最小限(1編)に留めたため, 研究活動を継続する現在, 自信をもった外国語による論文執筆が困難な状況にある。アブストラクト程度は執筆できるが, フルペーパーとなると不安が残る。/ (情報・社会人)
- ・広い視野で課題に取り組み, なおかつコミュニケーション力を持つ人材の育成  
/ (生産環境・社会人)
- ・海外の大学(インドネシアのハサヌディン大学)との二重学位, 学生交流, 研究交流を提供する方が良い。 / (生産環境・外国人)
- ・留学生を増やし, 最終的に日本人学生が世界をよりよく理解できるようにしてほしい。 / (アジア防災・外国人)
- ・特に発展途上国からの修士および博士課程の学生に, 多くの機会(奨学金)を維持し, 提供してください。 / (数理物質・外国人)
- ・奨学金の提供 / (生産環境・外国人)

## 2. 博士前期課程

- 就職先の傾向は5年後も変わりなく、職業別内訳は専門的・技術的職業従事者が多数を占め、研究者、教員も一定数ある。
- 就職先の産業別内訳は製造業が多数を占め、学校教育、学術研究等も一定数ある。
- 愛媛県で就業する者が多い。
- 5年後の職位は一般社員クラスがほとんどで年収は400万～600万
- データサイエンス科目や統計、知的財産、コミュニケーション、プレゼンテーションの要望が高い。
- 博士前期課程共通の講義（科目）の要望がある。
- 機械の学生が「化学」、化学の学生が「機械」、数理科学の学生が「物理」など、修了後に他分野の知識の必要性を認識している。
- 社会に出た修了生が、他分野の人たちとの交流体験や、様々な分野の講師から話を聞く機会の重要性を実感し、改組後のカリキュラムへの導入の期待が感じられる。
- 地域産業（四国全体）に根差した研究への要望がある。

### (1) 修了直後の状況（平成29年5月1日現在）

（資料：平成29年度学校基本調査「卒業後の状況調査票」）

修了生 236名

進学 7名

就職 210名（正規 207名，非正規 3名）

#### ①就職者210名の職業別、産業別内訳

##### 【職業別内訳】

専門的・技術的職業従事者	196
研究者	9
製造技術者（開発）	65
（開発除く）	11
建築・土木・測量技術者	25
情報処理・通信技術者	29
その他の技術者	19
中学、高校教員	8
その他	30
事務従事者	2
販売従事者	7

保安職業従事者	1
その他	4

【産業別内訳】

建設業	11
製造業	111
電気・ガス・熱供給・水道業	5
情報通信業	25
運輸業・郵便業	6
卸売・小売業	3
不動産業・物品賃貸業	1
学術研究，専門・技術サービス業	20
学校教育・学習支援業	8
その他のサービス業	5
公務	15

(2) 修了後5年後の状況(令和3年10月1日現在)

別紙 参照

(3) 現在役に立っていると思う科目もしくは内容

- ・生物環境科学コース  
生態学，卒論，修論研究，現地調査，底生生物同定
- ・分子科学コース  
質量分析系関連の知識，実験器具の使い方及び前処理，分析手法  
実験のノウハウと計画法  
環境化学，分析化学，高分子化学，有機化学全般，化学知識全般
- ・数理科学コース  
代数学，統計学，数学の知識全般，ゼミ  
幾何学概論での反転授業
- ・地球進化学コース  
研究活動を通して培った数学的思考，X線回折による鉱物の定量分析  
Linux等を用いた数値解析
- ・物理科学コース  
電磁気学，力学，英語，研究の進め方，ビッグデータの統計解析  
実験で使用する器具を工作機械を使用して製作した経験

- 研究室のゼミ発表や研究発表会，高周波基礎論
- 機械工学コース
    - 材料力学，金属組成，特殊加工，統計学
  - 船舶工学特別コース
    - 基礎構造力学，船舶構造力学
  - 環境建設工学コース
    - コンクリート
    - 生態学
    - 研究室においての日々の生活，修士論文等の苦勞
    - 課題解決のための状況整理，資料収集，検討等の研究プロセス
    - コンピュータスキル，研究開発の方法
    - 日本語（留学生）
  - 応用化学コース
    - 有機化学，無機化学，分析化学，高分子化学
    - 放射性物質の取扱い（研究室で経験），学会発表
    - 技術英語（論文購読に役に立っている）
    - 分析機器の使い方，解析方法
  - 機能材料工学コース
    - 材料組織学，材力
    - 材料組織と機械的特性の関係，状態図
    - プレゼン能力や資料の作成
  - 電気電子工学コース
    - 高圧電気設備関係
  - 情報工学コース
    - ネットワーク

**（４）本学博士後期課程で修得した分野のほかに学んでおけばよかった（経験しておけばよかった）専門分野もしくは具体的な科目・内容**

- 生物環境科学コース
  - 統計学
  - 生物分類技能検定，技術士補試験勉強
- 分子科学コース
  - 統計学，実験計画法，化学工学
- 数理科学コース
  - 物理などの他教科，統計学（推定や検定やデータ解析法について）
  - スペイン語

専修免許状をとる上での教育的なより深い知識

- 地球進化学コース  
他分野の学生との交流，地表踏査による地質調査  
情報通信に関する基礎知識
- 物理科学コース  
光学，プラズマ，AI，英語，マクロ等の PC スキル，プログラミング
- 機械工学コース  
化学工学，プログラミング，英語以外の外国語
- 船舶工学特別コース  
FEM
- 環境建設工学コース  
機械，土木施工技術，海洋・港湾工学  
道路や舗装について  
教科ではないが，行政書士の資格勉強はしておけばよかった  
エクセルやプログラミング等のコンピュータスキル
- 応用化学コース  
機械分野の知識 CAD 製図，IT 分野，プログラミング，統計学  
炭素物質に関する反応化学分野，物性の評価方法  
化学工学，分析化学，量子力学  
科研費の申請，知財情報に関する知識
- 機能材料工学コース  
知的財産，製図，CAD の使い方，CATIA などの製図ソフト，パワエレ
- 電気電子工学コース  
電磁気学
- 情報工学コース  
マネジメント

(5) 授業科目で重要と考える科目や受講してみたい科目（複数選択可）

- SDG s / 18名
- 知的財産 / 16名
- 安全衛生管理 / 19名
- データサイエンス / 31名
- 研究倫理 / 13名
- 科学・技術英語 / 17名
- アカデミック・プレゼンテーション / 14名
- MOT (Management of Technology) / 8名

- ・インターンシップ／6名
- ・その他／1名

(6) 後輩となる学生にむけて、博士後期課程で開講してほしい科目・内容

- ・生物環境科学コース
  - 統計学
  - 生物統計処理, 技術士講座
- ・分子科学コース
  - パワーポイントの作り方及びプレゼンテーションのやり方
  - SDGs, データサイエンス, マテリアルインフォマティクス
  - 理学部向けの化学工学(実用的な部分)
- ・数理科学コース
  - 内容は思い付かないが, 博士前期課程共通の講義があってもいいのではな  
いかと思う。
  - データサイエンス
  - 教員志望の子に対するより専門的な教育方法, 数学教育
- ・地球進化学コース
  - 他分野の学生と共同で何かを作る(発表する)機会がある講義
  - 地表踏査
- ・物理科学コース
  - 学問と社会との繋がりについて様々な分野の講師から話が聞けるような  
講義
  - 知的財産, 研究倫理, 科学・技術英語等英語に触れる科目
  - 科学技術系への就職の間口を広げられるような内容を扱うもの
- ・機械工学コース
  - データサイエンス
  - 英語 特に電話での会議対応の模擬, プレゼン研修, 検査関係
- ・船舶工学特別コース
  - FEM
- ・環境建設工学コース
  - インターンシップ
  - 海洋・港湾土木に関心がある人に向けた科目
  - (大学4年生までに学ぶ科目として海洋・港湾土木の内容を増やす前提)
  - 現場に活かせる内容(実技等), 心理学, セルフマネジメント
- ・応用化学コース

応用化学科等日頃製図する機会のない生徒向けに製図に関する講義  
データサイエンスなど統計学的な視点が必要なことが多い  
環境化学（水質・土壌汚染物質やアスベスト関係など）、化学工学  
多変量解析などビッグデータの取り扱い方、特許の基礎  
短期留学，安全衛生管理，アカデミック・プレゼンテーション

- ・機能材料工学コース  
知的財産，製図，材料の精錬や凝固，パワエレ
- ・電気電子工学コース  
高圧電気設備
- ・情報工学コース  
ネットワーク構築，プレゼン能力養成

#### (7) 愛媛大学大学院理工学研究科に対する要望

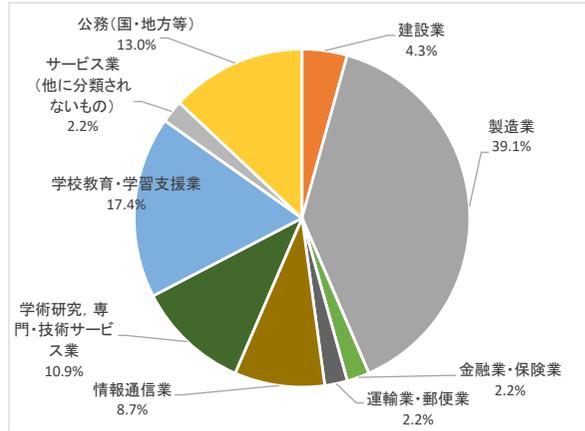
- ・地球進化学コース  
他大学，他分野との交流機会を増やしていただきたい。  
学生だけでも地表踏査を行えるようにルールを緩和してほしい。
- ・機械工学コース  
コミュニケーションを積極的に取れ何事にも粘り強く取り組む人材を育て  
てほしい。
- ・環境建設工学コース（留学生）  
技術開発の現場とともに調達先，顧客の人たちとのコミュニケーションを  
とる場においては，コミュニケーションスキル，研究スキルそして日本語の  
スキルが重要
- ・情報工学コース  
技術系はプレゼン能力を高めるようすべき
- ・応用化学コース  
地域産業に根ざした研究に力を入れて欲しい。 地域は愛媛県だけではなく，  
四国全体として見て欲しい。

# 修了5年後の状況

# (参考) 修了直後の状況

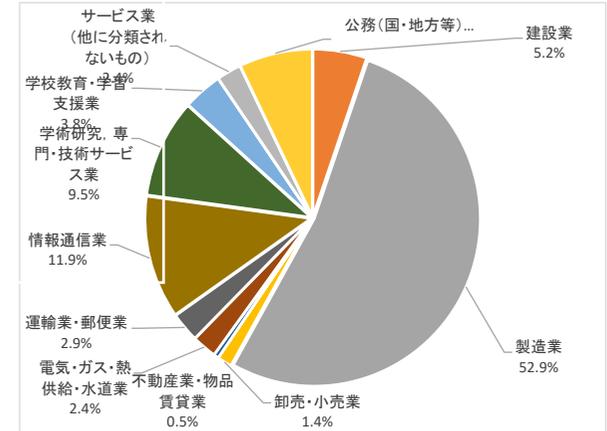
・就職先の業種(産業別)

業種	人数
農林水産・鉱業	0
建設業	2
製造業	18
卸売・小売業	0
宿泊業・飲食サービス業	0
金融業・保険業	1
不動産業・物品賃貸業	0
電気・ガス・熱供給・水道業	0
運輸業・郵便業	1
情報通信業	4
医療・福祉	0
学術研究、専門・技術サービス業	5
学校教育・学習支援業	8
複合サービス業(郵便局、協同組案)	0
サービス業(他に分類されないもの)	1
公務(国・地方等)	6
その他	0
計	46



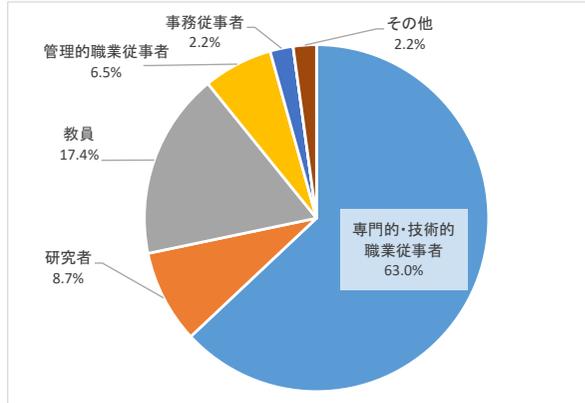
・就職先の業種(産業別)

業種	人数
農林水産・鉱業	0
建設業	11
製造業	111
卸売・小売業	3
宿泊業・飲食サービス業	0
金融業・保険業	0
不動産業・物品賃貸業	1
電気・ガス・熱供給・水道業	5
運輸業・郵便業	6
情報通信業	25
医療・福祉	0
学術研究、専門・技術サービス業	20
学校教育・学習支援業	8
複合サービス業(郵便局、協同組案)	0
サービス業(他に分類されないもの)	5
公務(国・地方等)	15
その他	0
計	210



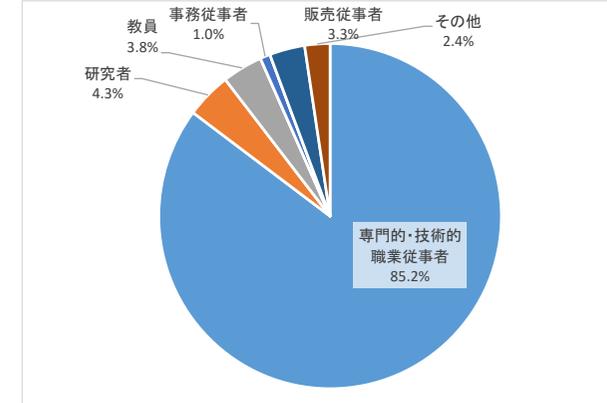
・就職先の業種(職業別)

職業	人数
専門的・技術的職業従事者	29
研究者	4
教員	8
管理的職業従事者	3
事務従事者	1
サービス職業従事者	0
販売従事者	0
その他	1
計	46



・就職先の業種(職業別)

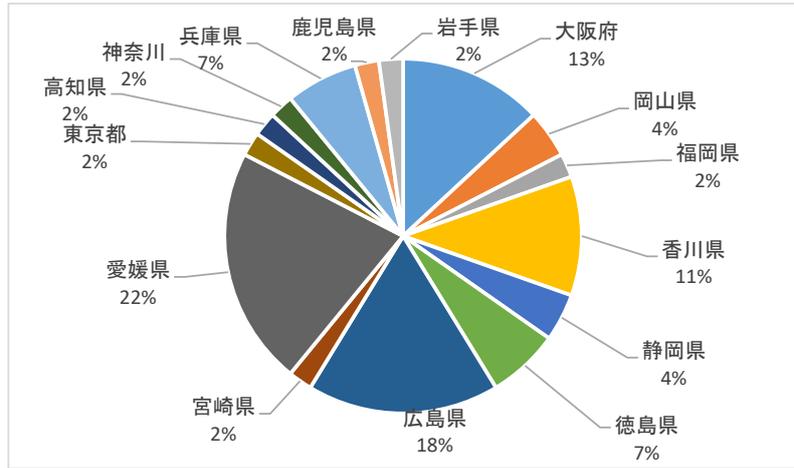
職業	人数
専門的・技術的職業従事者	179
研究者	9
教員	8
管理的職業従事者	0
事務従事者	2
サービス職業従事者	0
販売従事者	7
その他	5
計	210



# 修了5年後の状況

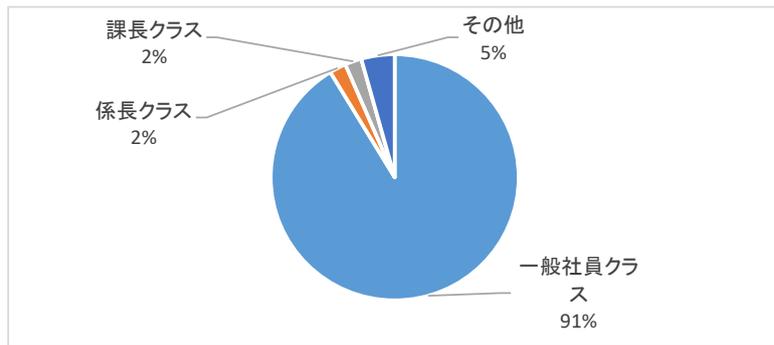
## ・就職先都道府県

都道府県	人数
大阪府	6
岡山県	2
福岡県	1
香川県	5
静岡県	2
徳島県	3
広島県	8
宮崎県	1
愛媛県	10
東京都	1
高知県	1
神奈川	1
兵庫県	3
鹿児島県	1
岩手県	1
計	46



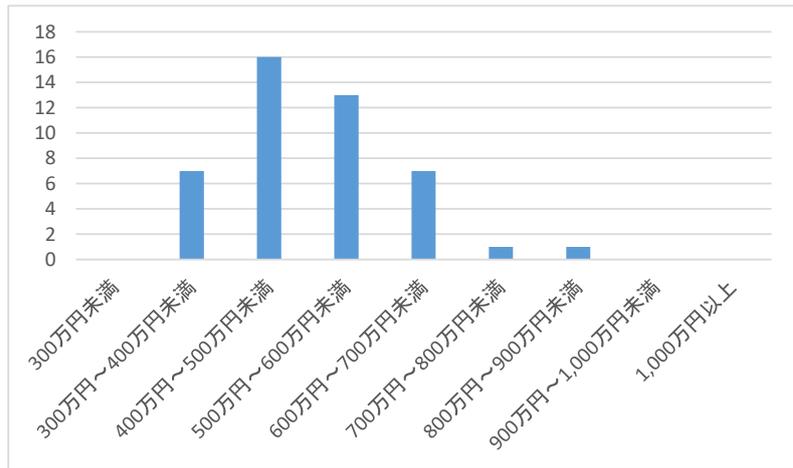
## ・現在の役職

役職	人数
一般社員クラス	42
係長クラス	1
課長クラス	1
部長クラス	0
その他	2
計	46



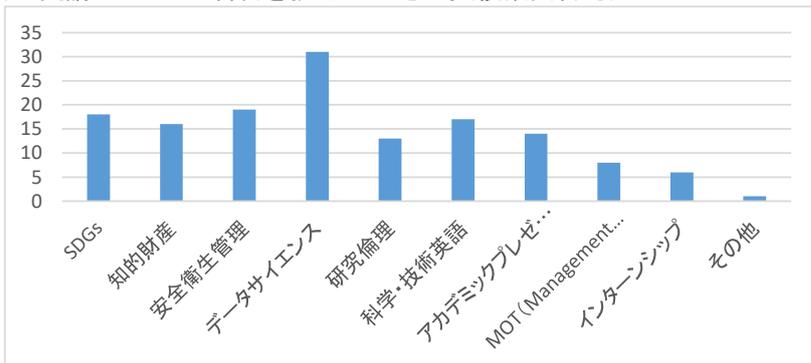
## ・現在の年収

年収	人数
300万円未満	0
300万円～400万円未満	7
400万円～500万円未満	16
500万円～600万円未満	13
600万円～700万円未満	7
700万円～800万円未満	1
800万円～900万円未満	1
900万円～1,000万円未満	0
1,000万円以上	0
計	45



## ・現時点であなたが重要であると考えられる科目や受講してみたい科目を教えてください。(複数回答可)

科目	人数
SDGs	18
知的財産	16
安全衛生管理	19
データサイエンス	31
研究倫理	13
科学・技術英語	17
アカデミックプレゼンテーション	14
MOT (Management of Tech)	8
インターンシップ	6
その他	1
計	143



## 要 望 書

貴学におかれましては、本県の高等教育機関の中核拠点として、社会や地域の知的・文化水準の向上に貢献するとともに、地元愛媛に貢献する人材を輩出されてきました。中でも理工学研究科は、本県の理工学教育研究の拠点として、長年にわたり専門知識と問題解決能力を有した人材を輩出されるなど、本県の発展には欠かせない存在となっております。

本県においても近年、少子高齢化の進行や気候変動等に起因する自然災害の増加など、様々な課題が顕在化する中で、持続可能な地域社会の構築と地域産業の活性化の両立が重要な課題となっております。具体的には、地球温暖化対策における共通目標であるカーボンニュートラルの実現による環境エネルギー分野の一体的な課題解決や、AI・IoT・5G 通信技術等の積極活用による県内産業の活性化に向けた課題解決に寄与する人材が求められており、さらに、愛媛県デジタル総合戦略に基づいた未来志向のデジタル人材育成を含めた DX 推進事業を進めることも重要な検討課題となっております。

このような状況の中、今後本県におけるカーボンニュートラル・DX 推進・産業活性化の推進を図るためには、専門分野に留まらず幅広い知識を持って地域の活性化や産業振興を牽引できる大学院博士前期課程・博士後期課程修了レベルの高度理工系人材の輩出、また、現在、カーボンニュートラル・DX 推進・産業活性化に従事している者が、理工学に関する統合的な知識や技術を用いて、新たな分野にも果敢に挑戦できる環境づくりを切に要望いたします。

貴学の理工学研究科におかれましては、これまで培われた産学官連携による教育や研究開発実績をさらに発展させ、引き続き本県の「知の拠点」として、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

令和4年3月22日

国立大学法人愛媛大学長 仁科 弘重 様

愛媛県知事 中村 時広

